

教科：国語

種目：国語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい国語
三省堂	1 5	現代の国語
教出	1 7	伝え合う言葉 中学国語
光村	3 8	国語

着眼点 種目【国語】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 「知識及び技能」の習得と「思考力、判断力、表現力等」の育成、大きな原動力となる「学びに向かう力、人間性等」の育成の一層の充実 (2) 授業改善のための言語活動を通じた資質・能力の育成 (3) 各学年相互間の関連及び系統性、発展性
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 見通しのある教育課程や一貫性のある学習評価の取組の推進 (2) I C T(二次元コード)を積極的に活用した学習活動の充実 (3) 読書活動を推進する教育の充実
3 印刷・製本等	(1) 表紙、紙の質感、厚み、重量 (2) 文字のサイズ、書体、字間、行間、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【国語】

発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) ・教科書最初に位置付けられている「未来への扉」では、三領域の学習で9つのテーマについて認識を深めながら、未来について考えようとする態度を養っている。 ・教材文の後に、「てびき」が位置付けられており、目標や学習の流れを見通すことができ、段階的に学習に取り組むことができるようになっている。 (2) ・「てびき」の中に、学び方が位置付いている。 (3) ・巻頭に、領域別教材一覧が掲載され、学習指導要領との対応が示されている。また巻末には、中学校3年間の「言葉の力」の一覧が掲載され、3年間の学習の見通しをもてるようになっている。
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	(1) ・「てびき」末に、「振り返る」が位置付けられ、生徒が学習し、身に付いた言葉の力を確認し、育成すべき資質・能力を確実に周到できるようになっている。 (2) ・どの学年も二次元コードが位置付いており、個別最適な学びを支援できるようになっている。 (3) ・「読書案内」「読書と情報」「読書活動」など、多様な教材で構成されている。 ・「読むこと」領域の教材、読書教材など、随所に「読書案内」が用意され、3年間で合計422冊の本が紹介されている。 ・読書感想文の書き方が、デジタルコンテンツに位置付いている。
3 印刷・製本等	(1) ・軽量の紙を使用している。 (2) ・適度な文字の大きさで、行間もゆとりがあり、読みやすい。 ・中一ギャップへの配慮のため、1年最初の教材では、小学校高学年と同じ大きさの教科書体で示されている。その後は、独自の明朝体を使用している。 ・各行の下に数字と点を付し、文章の行数を示している。 ・頁下の言葉の解説に示された言葉が、本文の何行目にあるか関連付

けられている。

(3)

- ・環境への配慮から再生紙および VEGETABLE INK を使用している。
- ・教科書の目次に表記されるページ数

学年	1年	2年	3年
総ページ数	301頁	305頁	317頁
単元のページ	245頁	244頁	230頁
資料編のページ	55頁	60頁	83頁

種目【国語】

発行者【三省堂】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) ・「目標の確認」: 目標を確かめて、学習の見通しがもてるようになっており学びに向かう力の一助となっている。 ・教材内の表現に関連付けて、語彙の拡充に資する学習が示されている。 (類義語など) (2) ・「学びの道しるべ」の中に言語活動が位置付いている。 (3) ・プレ教材としての「読み方を学ぼう」を折り込み形式で配置することで学びがつながるようになっている。 ・小学校での多様な学習からの継続性に配慮した教材の配列になっている。また、中学3年生では、ものの見方を広げ深める教材配置となっている。
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	(1) ・個別最適な学びを図るために、思考の方法(巻頭: 学びの道しるべ 内) や学習用語辞典、語彙の広がり(巻末)を充実させている。 ・「学びを振り返る」: 自分の学習を振り返って評価し、これからの学習に生かすことができる。 (2) ・どの学年にも二次元コードを配置する単元があり、個別最適な学習の助けとなっている。 (3) ・読書活動を推進するための「読書体験記」「読書活動」「小さな図書館」「私の本棚」「読書教材」等、教材の充実を図っている。 ・3年間で283点の書籍が紹介されている。 ・読書感想文の書き方が位置付いている。
3 印刷・製本等	(1) ・表紙は表面加工を施し、十分な耐久性を備えている。 ・環境にやさしい用紙と、植物油インキを使用している。 (2) ・読み物教材で、1ページの行数が1年生17行、2・3年生は19行となり、1年生に配慮がしてある。 ・適度な文字の大きさと、行間もゆとりがあり、読みやすい。 ・読みやすく、学びやすい独自の明朝体・ゴシック体・教科書体が使用されている。

・イラストなど現代風のアレンジがなされたり、発色の良い色が使われたりして、読む人の関心を引きやすい。

(3)

・言葉の注釈や新出の漢字の上に、掲載してあるページの行数が記入してあり言葉を探しやすい。

・VEGETABLE OIL INKを使用し、環境に配慮している。

・教科書の目次に表記されるページ数

学年	1年	2年	3年
総ページ数	359頁	359頁	359頁
単元のページ数	242頁	254頁	242頁
資料編	117頁	105頁	117頁

種目【国語】

発行者【教出】

調査項目	特色								
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書最初に位置付けられている「言葉の地図」では、各単元において、どんな知識・技能を習得し、思考、判断、表現力を高めようとしているのか表記されている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びナビ」の中に学び方が位置付いている。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の『言葉の地図』では、領域別教材一覧が掲載され、学習指導要領との対応が示されている。 								
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習後、「みちしるべ」の「振り返り」では、学習評価ができるように位置付けられている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの学年にも二次元コードが収録されており、学習の補助資料として活用することで、イメージをもつことができる。 <table border="1" data-bbox="539 1111 1420 1211"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二次元コード</td> <td>4 9</td> <td>5 2</td> <td>4 8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書活動を推進するため「広がる本の世界」で 3 年間を通して 3 3 4 冊の本を紹介している。 	学年	1 年	2 年	3 年	二次元コード	4 9	5 2	4 8
学年	1 年	2 年	3 年						
二次元コード	4 9	5 2	4 8						
<p>3 印刷・製本等</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙は抗菌加工がされており、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文の明朝体やゴシック体は、画数と字形の関係など、漢字学習を考慮した独自に開発した字体を使用。 ・1 年生の最初の文字は 1 ページ 1 6 行、2・3 年生は 1 8 行となっており、入門期の 1 年生(中 1 ギャップ)に配慮がみられる。 ・各行の下に数字と点を付し、文章の行数を示している。 ・見やすさ、読みやすさに配慮した UD デザインフォントを使用し、色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮している。 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れや、重点を明示している。 ・「学びナビ ヒント」：学習のポイントを示している。 								

- ・「言葉・情報」：教材内の表現に関連付けて、語彙の拡充に資する学習を示している。
- ・「ふり返り」：単元で身に付けたい資質・能力を踏まえた項目を挙げている。
- ・教科書の目次に表記されるページ数

学年	1年	2年	3年
総ページ数	352頁	368頁	352頁
単元のページ数	265頁	276頁	270頁
資料編	87頁	92頁	82頁

種目【国語】

発行者【光村】

調査項目	特色								
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書最初に位置付けられている「学習の見通しをもと」では、各単元において、知識・技能を習得し、思考、判断、表現力を高められるよう分かりやすく表記されている。 ・各単元において、主体的な学びができるように、単元の学習の流れを1頁に分かりやすく表記してある。 <p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元名の下部には、「読む」言語活動、単元の「目標」を位置付け学習の見通しがもてる。 ・「学びへの扉」等に言語活動が位置付けられている。 <p>(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に準拠し、音読と朗読が分かりやすく表記され、付きたい力を明らかにしている。 ・小学校6年生で学習した漢字、筆順等が分かりやすく明記されている。 								
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習後、「学びへの扉」の「振り返る」には、「知る」「読む」「つなぐ」の観点で学習評価ができるように位置付けられている。 ・説明文等の学習後、「学びのカギ」を位置付け、年間で学習する3つの説明文をタグ式に標記され関連性を明確にしている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下記の通り、沢山のコンテンツが位置付いており、主体的、多面的に学習ができるよう配慮されている。 <table border="1" data-bbox="612 1447 1420 1547" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個数</td> <td>128個</td> <td>119個</td> <td>105個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間で447冊の本が紹介され、読書感想文の書き方が「本の世界を広げよう」と関連させて位置付けられ、読書の正解を広げられるよう構成されている。 ・「いつも本はそばに」が位置付き、「ポップを作ろう」「読書会を開こう」などの学習ができる。 	学年	1年	2年	3年	個数	128個	119個	105個
学年	1年	2年	3年						
個数	128個	119個	105個						
<p>3 印刷・製本等</p>	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚めの表紙で、ざらざらとした質感で持ちやすい等、学習活動に対する配慮がみられる。 ・白を基調とした表紙の挿絵がシンプルで、落ち着いて学習できる配慮がみられる。 								

(2)

- ・1年生の最初の文字は、1ページ11行2, 3年生13行となり、入門期の1年生(中1ギャップ)に配慮がみられる。
- ・書き文字との差異が少ない、独自の UDFONT(明朝体)を主に使用し、新出漢字(教科書体)、強調したい部分(ゴシック体)の3種類の文字で構成されている。
- ・生徒の負担を軽減する堅牢で薄い紙を使用している。
- ・文字のサイズ、書体、字間、行間、カラーをユニバーサルデザインの観点から校閲され、視覚的に優しい図版が取り入れられている。

(3)

- ・環境に配慮した VEGETABLE OIL INK 使用している。
- ・教科書の目次に表記されるページ数

学年	1年	2年	3年
総ページ数	341頁	341頁	337頁
単元ページ	267頁	267頁	247頁
資料編	74頁	74頁	90頁

教科：国語

種目：書写

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい書写 一・二・三年
三省堂	15	現代の書写一・二・三
教出	17	中学書写
光村	38	中学書写 一・二・三年

着眼点 種目【書写】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【書写】

発行者【東書】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<p>○学習内容例（関連教科等）</p> <p>1 年「職場訪問をしよう」（キャリア・国語） 目標：「書写で身につけた力を生活のさまざまな場面で生かそう。」</p> <p>2 年「地域の活動に参加しようー防災訓練」（防災）</p> <p>3 年「思いを文字であらわそう」（特別活動）</p> <p>○学習活動の流れ</p> <p>①目標「単元の目標を確かめて、学習の見通しをもつ。」</p> <p>②見つけよう『書写のかぎ』を見つける」</p> <p>③確かめよう「実際に書く」</p> <p>④生かそう『書写のかぎ』を生かしてほかの文字を書く」</p> <p>⑤振り返ろう「自己評価をする」（自分の言葉で説明しよう）</p>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<p>○振り返りの場面の扱い</p> <ul style="list-style-type: none">・毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、課題が解決できたかどうかを振り返ったりする場を設定している。・各学年末に、「書写テストに挑戦！」のページを設けている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・発行者独自の書体。・UD の観点から、配色・デザインについて配慮されている。・左手で筆を持つ際の用具の配置の記載がある。・「文字といっしょに」のページを配置し、さまざまな文字文化を紹介している。・美濃和紙の紹介

種目【書写】

発行者【三省堂】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<p>○学習内容例（関連教科等）</p> <p>1 年「グループ新聞を作ろう」（国語） 目標：「今まで学習してきたことを生かして書くことができる。」</p> <p>2 年「情報誌をつくろう」（国語）</p> <p>3 年「名言集を作ろう」（国語）</p> <p>○学習活動の流れ</p> <ol style="list-style-type: none">①目標を確かめて、学習の見通しをもつ②書き方のポイントをつかむ③書き方のポイントを意識して書く④教材で学んだことを振り返る⑤毛筆で学んだことを硬筆で書く⑥単元を通して学んだことを自分の言葉でまとめる
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<p>○振り返りの場面の扱い</p> <ul style="list-style-type: none">・「書いて身につけよう」のページで、毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、学んだことを自分の言葉でまとめたりする場を設定している。・第 2 学年末に、「学力テスト問題」を設けている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・発行者独自の書体。・色覚の特性を考慮して、見やすく学びやすい配色。・解説動画に「左利きの学習者のために」があり、運筆の説明がされている。・さまざまな文字文化の紹介がされている。・「岐阜」の文字を硬筆で書く欄がある。

種目【書写】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	○学習内容例（関連教科等） 1 年「校庭の植物の観察をレポートにまとめる」（国語・理科） 目標：「漢字と仮名の配列を理解して、日常の学習に生かして書こう。」 2 年「掲示物（ポスター）に案内を書く」（国語・特別活動） 3 年「3 年間の学習の成果を生かそう」（国語・特別活動） ○学習活動の流れ ①学習の目標を確かめよう ②考えよう「試し書きと教科書の文字を比べ、自分の課題を見つけよう」 ③生かそう「毛筆で学習したことを生かして、硬筆で他の文字を書こう」 ④振り返ろう「課題が解決できたかどうかを自己評価し、学習を振り返ろう」
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	○振り返りの場面の扱い ・毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、課題ができたかどうかを「○」「△」で自己評価したりする場を設定している。 ・巻末の「書式の教室」に「書写テストで確認」のページを設けている。
3 印刷・製本等	・UD フォントを使用している部分がある。 ・範読しやすい配色やレイアウトとなっている。 ・左手で書く場合の用具の置き方や、二次元コードと連動させた拡大図版の掲載がある。 ・コラムのページでさまざまな文字文化について掲載している。 ・「多様な表現による文字」で岐阜城の石碑が紹介されている。

種目【書写】

発行者【光村】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<p>○学習内容例（関連教科等）</p> <p>1 年「情報収集の達人になろう」（国語） 目標：「集めた情報をノートにまとめよう。」</p> <p>2 年「職業ガイドを作ろう」（国語・キャリア）</p> <p>3 年「防災フェスタを開こう」（総合）</p> <p>○学習活動の流れ</p> <p>①考えよう「課題について考えよう」</p> <p>②確かめよう「書き方を確かめて、毛筆で書こう」</p> <p>③生かそう「学習したことを、生かして書こう」</p> <p>④振り返ろう「目標が達成できたか評価しよう」</p> <p>【タブレットを活用しよう】</p>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<p>○振り返りの場面の扱い</p> <ul style="list-style-type: none">・毛筆で学習したことを生かして硬筆で他の文字を書いたり、課題が解決できたかどうかをチェックして振り返ったりする場を設定している。・別冊「書写ブック」の第 3 学年に「書写テストに挑戦しよう」のページを設けている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・発行者独自の書体・複数の色を用いる文字や図表については、明確に識別できる色の組み合わせにしている。・左手で書く人のために、二次元コードや写真の掲載がある。・「日常に役立つ書式」を配置し、日常生活に生かす手がかりとして紹介している。・「全国文字マップ」で長良川の看板が紹介されている。

教科：社会

種目：社会(地理的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 地理
教出	1 7	中学社会 地理 地域に学ぶ
帝国	4 6	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
日文	1 1 6	中学社会 地理的分野

着眼点 種目【社会（地理的分野）】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<p>(1) 資質・能力の三つの柱(「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養)をバランスよく育成</p> <p>(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性</p> <p>(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善</p>
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<p>(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実</p> <p>(2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価</p> <p>(3) ICTを活用した学習活動</p>
<p>3 印刷・製本等</p>	<p>(1) 教科書の厚み、重量</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

種目【社会（地理的分野）】

発行者【東書】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">•地理的な見方・考え方を育てるために、冒頭において「地理を学ぶ5つのミカタ」で資料のとらえ方を示し、それに基づいて資料の説明や考察を促すことができるようよく配慮されている。•他の分野や他教科、小学校との関連ある内容について、そのページにリンクする教科を示すマークと二次元コードを掲載し、確認しやすくしている。•単元の導入において単元の探究課題を設定し、単位時間での課題追究を積み重ねながら探究課題を解決させることによって、全体を通じて自ら学べるように単元がよく構成されている。•各単元の振り返りにおいて、多様な思考ツールでまとめたり、グループによる意見交換をしたりすることによって、対話的でより深い学びができるよう大変よく配慮されている。
<p>2 第4次岐阜県教育振興 基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">•単元の終末に協働的な学びを意識した学習が位置付けられ、個人活動とグループ活動を組み合わせた学習活動が充実するよう大変よく配慮されている。•各単位時間に評価問題が示され、ICT を活用し、蓄積することで生徒の学習改善や教職員の指導改善を促す構成になっている。•ICT の活用については、二次元コードが約 140 箇所位置付けられ、動画、思考ツール、個人の振り返りポートフォリオなどの多種多様なコンテンツを活用できるよう、よく配慮されている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">•総ページ数 287 ページ、重量 557 g、資料掲載部分の背景色やフラットデザインを取り入れることにより視覚的に学習に集中できる。カラーユニバーサルデザイン全面対応により視覚的に困難のある生徒も安心して学ぶことができるよう配慮されている。•巻頭「世界の食事」、巻末「主な農産物と家畜、鉱産資源」の写真と簡単な解説(食事 15 か国、農産物 14 種類、家畜 9 種類、鉱産資源 4 種類)により手軽に調べられるため、主体的な学びに繋がるよう工夫されている。

種目【社会（地理的分野）】

発行者【教出】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">•地理的な見方・考え方について、巻頭の「地理の学習を始めるにあたって」で解説し、章の最初に注目させたい視点に沿った問いを示すことで、地理的な見方・考え方を育てようと配慮されている。•他の分野や他の単元と関連がある場合、その欄外に該当のページ数と項目名を記載して、つながりを確認することを容易にしている。•単元の導入において学習を見通せる資料と写真を配置し、毎時間の学習課題と内容の定着を確認することで、基礎基本をおさえた主体的な学びができるよう単元構成が工夫されている。•各章末の学習のまとめと表現において、様々なまとめ方で学習内容を整理したり、グループでの討論を想定した問いを設定したりして、思考の深まりと対話的な学びを促すよう配慮されている。
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">•特色ある学習コラムによって、本文の学びを掘り下げたり、視点を変えたり視野を広げたりできるよう配慮されている。•各単位時間で基礎的な事項の確認と整理、地理的事象や課題についての表現活動を設け、段階的にまとめることができるようになっている。•ICT の活用については、二次元コードが約 30 箇所位置付けられ、映像資料やクイズなどのコンテンツが準備されている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">•総ページ数 297 ページ、重量 599 g、資料掲載部分に背景色を取り入れることにより視覚的に学習に集中できる。カラーユニバーサルデザイン全面対応により視覚的に困難のある生徒も安心して学ぶことができるよう配慮されている。•巻末「主な農産物と家畜、鉱産資源」の写真(農作物 18 種類、家畜 8 種類、鉱産資源 8 種類)により写真以外の情報を自ら収集することができるため、主体的な学びに繋がるよう工夫されている。

種目【社会（地理的分野）】

発行者【帝国】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・地理的な見方・考え方を巻頭で示したのち、各単元の振り返りや「アクティブ地理」において、それらの見方・考え方の視点をアイコンで示し、課題解決に必要な思考を促すことができるようよく配慮されている。・小学校の学びや他の地理的な学習内容、歴史・公民などの学習内容と関連する資料はアイコンで示されたり、欄外に関連用語が記載されたりしてつながりを明示している。・導入において特色を示す写真によって単元の見通しを与え、毎時間の学習課題を解決することで内容をつかみ、単元課題に対する自分の考えをまとめることでより主体的な学びができるよう配慮されている。・単元末で課題について調べたり話し合ったりすることによって、グループの仲間との合意形成をめざす対話的な活動とより深い学びが達成できるように配慮されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・思考ツールを活用しながら対話を通して「章・節の問い」に取り組むことで、地域の特色や地域課題の解決についての考えを広げられるよう配慮されている。・各単位時間に評価問題が示され、生徒の学習改善や教職員の指導改善を促す構成になっている。・ICT の活用については、二次元コードが約 90 箇所位置付けられ、動画、用語解説、統計資料など多種多様なコンテンツが活用できるようよく配慮されている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・総ページ数 297 ページ、重量 593 g、資料掲載部分の背景色を取り入れることにより視覚的に学習に集中できる。カラーユニバーサルデザイン全面対応により視覚的に困難のある生徒も安心して学ぶことができるよう配慮されている。・巻末「世界の農産物、家畜、鉱産資源」の写真、比較したイラストと丁寧な解説(農作物 21 種類、家畜 7 種類、鉱産資源 3 種類)により学びがより深まるよう工夫されている。

種目【社会（地理的分野）】

発行者【日文】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">•地理的な見方・考え方について冒頭「地理的な見方・考え方って？」で解説したうえで、課題の設定とともに毎時間の着目点を示すことで、見方・考え方を繰り返し育成しようと配慮されている。•小学校の学びや、歴史・公民との関連を示すための説明や問いを関連ページの欄外に一文で掲載し、つながりが意識できるよう工夫している。•導入で学習のあらましをつかんだ上で単元を貫く課題を設定し、解決までの見通しをもって学習を進めることで、単元に対する自分の考えを構築させ、より主体的な学びを促している。•単元の振り返りにおいて、「魚の骨」や「クラゲチャート」など多様な思考の整理方法によって考えを深め、ポートフォリオを使って議論することで対話的な学習が成立するよう配慮されている。
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">•単元の終末に学び合いのコーナーが示され、協働的な学びができるよう配慮されている。•各単位時間に 1 時間の学習を振り返るコーナーが示され、生徒の学習改善や教職員の指導改善を促す構成になっている。•ICT の活用については、二次元コードが約 150 箇所位置付けられ、ポートフォリオ、映像資料、確認小テストなどのコンテンツが活用できるようよく配慮されている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">•総ページ数 305 ページ、重量 600 g、資料掲載部分の背景色を所々取り入れており視覚的に学習に集中できる。カラーユニバーサルデザイン全対応により視覚的に困難のある生徒も安心して学ぶことができるよう配慮されている。•巻末「世界の農産物、家畜、鉱産資源」の写真と簡単な解説(農作物 17 種類、家畜 7 種類、鉱産資源 5 種類)により原産地や産出地などの情報も得られるため、学びがより深まるよう工夫されている。

教科：社会

種目：社会（歴史的分野）

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 歴史
教出	1 7	中学校社会 歴史 未来をひらく
帝国	4 6	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
山川	8 1	中学歴史 日本と世界 改訂版
日文	1 1 6	中学社会 歴史的分野
自由社	2 2 5	新しい歴史教科書
育鵬社	2 2 7	新しい日本の歴史
学び舎	2 2 9	ともに学ぶ人間の歴史
令書	2 3 6	国史教科書 第7版

着眼点 種目【社会（歴史的分野）】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">• 主体的な学びに繋がるように、単元の導入で、小学校の振り返りが掲載されていると共に、単元を「課題をつかむ」「課題を追究する」「課題を解決する」で構成し、課題解決的な学習の展開を示している。• 単位時間において、見開きごとの左ページに「学習課題」を示し、資料を読み取る視点を示しながら課題解決を図っている。また、単位時間で学んだことを「チェック」で確認し、「トライ」で学習課題に対するまとめを表現する活動が取り入れられている。• 考えをまとめる場面では、活動場面に適した思考ツールを用いて、考えを整理できるようになっている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">• 「個別最適な学び」が進められるよう、毎時間同じ位置に QR コードを示し、多くのデジタルコンテンツが利用できるようになっている。小学校で学習した内容が想起できるための導入クリップや NHK for school を中心とした動画を集めた D-MOVE と、教科書の資料を拡大して読み取ることができるようにした D-ZOOM がある。• 小集団の協働的な活動が行えるよう「みんなでチャレンジ」のコーナーを 33カ所設けている。特に、まとめの活動では、グループで話し合い、多様な意見に触れながら考えをまとめる構成になっている。• 自分で学び広げたり、深めたりできるよう、「もっと知りたい!」というコラムのコーナーを 33カ所設けている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">• UD フォントを使用しており、見やすい。• 色覚特性に配慮した色を使用している。• 読みづらい漢字にふりがなを付けている。

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">各章の導入で、その章全体を捉えることのできる「学習のはじめに」という問いと資料が設定されていることで、単元の学習に関心をもつことができるよう工夫がされている。また、この導入を経て、章の問いが設定されており、さらに、学習の見通しが示されているため、単元全体を見通して学習することができる。各単位時間を見開きにまとめてあり、それぞれ「学習課題」が設定されている。また、学習後には「確認」と「表現」という活動があり、問いについて振り返ることのできる構造となっている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">章末には、「学習のまとめと表現」のページが位置付けられており、HOP で知識・技能の確認、STEP で思考力、判断力、表現力を育成、JUMP では歴史的な見方・考え方を働かせるなど、社会科で求められる力をバランスよく育成できる活動となっている。節ごとに、最終ページには「節をとらえる」という項目が位置付けられており、キーワードを生徒自ら選択して時代の特色をまとめる活動となっている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">本文中に資料番号が明記してあり、本文と資料の関連が一目で分かる工夫がされている。豊富な資料がカラーで掲載されており、見やすい大きさになっている。未習や難読の漢字にルビが打たれており、文章の理解の助けとなる。

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【帝国】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">主体的な学びを促すために、章の導入で小学校との連結が意識されている。また、章を貫く「問い」が設定されているとともに、各節の「問い」も設けられている。そして、前章とのつながりから予想をさせることで、学習の見通しをもたせている。単位時間において、導入資料をもとに学習課題が示され、本文や資料から追究させる構成となっている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">個別最適な学びを進めるために、単位時間ごとに、「確認しよう」では重要事項を書かせる活動を取り入れている。また、「説明しよう」では、理由・特徴・背景・関係などの視点をもたせて、説明させる活動を取り入れている。対話的な活動を仕組むために、各章の「学習を振り返ろう」では、仲間と話し合っただけの気づいたことを整理する構成になっている。また、「タイムトラベル」では、対話を通して、思考を広げる活動が設定されている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">UD フォントを使用色覚特性に配慮した色を使用資料のサイズが大きめ、「ふりがな」が多い

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【山川】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・主体的な学びを促すために、章の導入では、年表をもとに、時代を大観させ、主な出来事や特徴的な作品等の資料が整理されている。・単位時間ごとに、見開き 2 ページの最初に学習課題を設け、課題追究に関わって考えさせたい発問が「Q」で取り上げられている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・個別最適な学びを進めるために、単位時間ごとに、課題追究に関わって考えさせたい発問が「Q」で設定されており、思考を補助する手助けとなっている。また、「ステップアップ」では、理由・変化・目的・影響等の視点を与え、深い学びを促している。・対話的な活動を仕組むために、「学習を考えよう」が 7 か所設けられており、取り上げた課題について考察し、話し合う活動を取り入れている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・UD フォントを使用・色覚特性に配慮した色を使用・ルビがふってある

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・「問いの構造」として、各単元において、「導入」「本文」「まとめ・振り返り」の流れを繰り返す構造となっており、主体的に課題解決ができるようになっている。・単位時間において、「学習課題」と「確認」「探究」が提示されており、単位時間で何を学んでいくのかの見通しをもたせることができる。また、併せて「見方・考え方」も提示されており、学習課題の解決に向けて手がかりになる見方・考え方が明らかになっている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・各単元のまとめのページに単元の問いに対する答えを考える活動が仕込まれている。その際に、節ごとの問いの答えをもとにすることを示したり、話型を示したりすることで、協働的に学ぶことができるような工夫が取り入れられている。・学びを広げ、発展的な学習を進めるために、適宜、基本用語の解説が掲載されている。また、「人物コラム」や「歴史+α」といった、歴史を幅広く学ぶことができるような工夫がされている。・本文ページの二次元コードを読み取ると、本時に関わるデジタルコンテンツが表示される。全体を通して、「ポートフォリオ」「イントロダクションムービー」「確認小テスト」の3つが系統的に配置されており、家庭学習等にも活用することができる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・UD フォントやカラーユニバーサルデザインを取り入れている。・資料がカラーで印刷されており、見やすい大きさになっている。

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【自由社】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">各章の導入で「登場人物紹介コーナー」が位置付けられており、小学校で学習した内容を想起しながら、中学校の学習内容の見通しをもつことができるよう工夫されている。各単位時間を見開きにまとめてあり、タイトルの下部分には、その時間の学習の手がかりとなる問いかけがされている。また、ページの終末には、「チャレンジ」という問題が設定されており、本時の内容の要点をまとめることができるよう工夫されている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">各章の中程に「もっと知りたいコラム」のページが位置付けられており、関心をもった歴史的事象をさらに詳しく、発展的に学ぶことができる。章末には、「1 調べ学習のページ」「2 復習問題のページ」「3 時代の特徴を考えるページ」「4 対話とまとめ図のページ」が設定されており、章の学習を習熟度に合わせて振り返ることができる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">本文中に資料番号が明記してあり、本文と資料の関連が一目で分かる工夫がされている。資料がカラーで掲載されており、見やすい大きさになっている。未修や難読の漢字にルビが打たれており、文章の理解の助けとなる。

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【育鵬社】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">各単元において、「学びのナビゲーション」として、「課題をつかむ」「課題について調べる」「課題についてまとめる・表現する」という学習の流れを分かりやすく提示することで、見通しをもたせやすくしてある。本文の中には、単位時間ごとの「学習課題」と「節ごとの課題」、学習のまとめとして「確認」「探究」が提示してあり、課題解決に向けての本文・資料だけでなく、見方・考え方を働かせて学習を深めるコーナーや、資料を活用して情報を読み取ったり、まとめたりするコーナーを設け、主体的に学ぶことができる手助けとなっている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">歴史学習への興味・関心をもち、技能を習得するための工夫として、学習内容を深める「歴史ズームイン」や多角的な視点で歴史をとらえる「歴史ビュー」というページが随所に設けられている。ICT を活用した学習を促す二次元コードが配置され、タブレット等を通して、学習に関連する動画を視聴したり、情報を収集するウェブサイトに接続したりすることで、家庭学習等でも活用することが期待できる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">UD フォントやカラーユニバーサルデザインを取り入れている。資料がカラーで印刷されており、見やすい大きさになっている。

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【学び舎】 ・見本本が送付されていないため、調査することができません。

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	
3 印刷・製本等	

種目【社会（歴史的分野）】

発行者【令書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・単元の導入で、「政治」「外交」「文化」「産業」の視点から、単元で学ぶ内容の学習課題を設定し、単元の概要をつかめるようにしている。・単元のまとめの中で、字数を指定するなどして、まとめ・表現できる活動を位置付けている。・単元のまとめの中で、フィールドワークに出て調査したり、時代を新聞にまとめたりする活動を取り入れている。また、単元の出口では、導入時の「政治」「外交」「文化」「産業」の視点の課題に対する答えを書く活動を位置付けている。
2 第4次岐阜県教育 振興基本計画 (令和6年3月策定)	<ul style="list-style-type: none">・単位時間ごとに最初に学習課題を示し、本文や資料から自分に合ったものを選択して追究することで、課題解決を図る構成になっている。・本文の内容をより深めたり、別の視点で捉えたりするコラムのコーナーを49カ所設けている。・「考えよう」のコーナーを43カ所設け、本文の内容を深める問いを示している。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・縦書き・読みづらい漢字にふりがなを付けている。・写真などの資料をA5サイズに大きく掲載している。

教科：社会

種目：社会(公民的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 公民
教出	1 7	中学社会 公民 とともに生きる
帝国	4 6	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
日文	1 1 6	中学社会 公民的分野
自由社	2 2 5	新しい公民教科書
育鵬社	2 2 7	新しいみんなの公民

着眼点 種目【社会（公民的分野）】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) I C Tを活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【社会（公民的分野）】

発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<p>(1)・重要語句数：429</p> <ul style="list-style-type: none">・資料の読み取り方等、基礎的・基本的な技能を身に付けるための「スキル・アップ」のコーナーを位置付けている。・章の導入において学習を進める上で着目する見方・考え方を示している。・各単位時間において、マークと共に働かせる見方・考え方を示している。・SDGs の観点で章の学習を進めるための特設ページを位置付けている。 <p>(2)・小学校や他分野、他教科と関連がある箇所を示している。</p> <ul style="list-style-type: none">・主体的態度を育成するために、分野間で共通して5つのテーマを扱っている。 (環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、情報・技術、防災・安全) <p>(3)「課題解決的な学習の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・章の初めに、「課題をつかむ」で「探究課題」を設定し、「課題を追究する」「課題を解決する」で、課題解決的に学習を進める展開が示されている。・各単位時間では、見開きごとに導入資料を位置付け、学習課題を示し、本文や資料から追究し課題解決を図る構成になっている。 <p>「対話的な活動の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・各章のまとめに「みんなでチャレンジ」コーナーを位置付け、グループで話し合う学習活動を示している。
2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	<p>(1) 発展的な学習内容に関わる特設ページ数：57ページ</p> <ul style="list-style-type: none">・本文に関する内容を、さらに広げ深めたり、違う視点でとらえたりするコラム「もっと知りたい」を示している。・終章「よりよい社会を目指して」で、探究を通して社会における自己の在り方について考察する学習活動を示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・各単位時間には、1時間の学習内容をまとめる「チェック&トライ」を設けている。また、章の終末には、評価の観点に対応させながら、「まとめの活動」を示している。 <p>(3) 二次元コード数：115個</p> <ul style="list-style-type: none">・二次元コードを読み取り、学習活動の振り返り、動画資料、端末での操作活動等を活用した学習活動ができる。
3 印刷・製本等	<p>(1) 総ページ数：239ページ 質量：472g</p> <p>(2) UD フォントを使用し、ふりがなはゴシック体を用いている。 グラフ等に色覚特性に配慮した色を使用している。</p> <p>(3) 索引、日本国憲法を掲載している。 用語解説、法令集は二次元コード読み取りでアクセスするようになっている。</p>

種目【社会（公民的分野）】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<p>(1)・重要語句数：4 2 4</p> <ul style="list-style-type: none">・公民の学習で技能を身に付けるための「公民の技」のコーナーを位置付けている。・章の導入とまとめにおいて、学習活動の中で視点となる見方・考え方を示している。・各単位時間において、マークと共に見方・考え方を活用して考える問いかけを示している。・SDG s の観点と関連付けながら、学習を進める構成になっている。 <p>(2)・毎時間、左下部に小学校や他分野、他教科との関連を示している。</p> <ul style="list-style-type: none">・分野間で共通した題材を取り上げる工夫をしている。 <p>(3)「課題解決的な学習の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・章の初めに、「学習のはじめに」で「章を貫く課題」を捉え、「本時のページ」「学習のまとめと表現」で、課題解決的に追究していく構成になっている。・各単位時間では、見開きごとに導入資料を位置付け、学習課題を示し、本文や資料から追究し課題解決を図る構成になっている。 <p>「対話的な活動の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・「学習のまとめと表現」の中に、章の問いに対する自分の考えを思考ツールにまとめ、仲間と交流する学習活動を示している。
2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	<p>(1) 発展的な学習内容に関わる特設ページ数：7 4 ページ</p> <ul style="list-style-type: none">・本文とは視点を変え、視野を広げることで学習内容を深めるためのコラム「公民の窓」を示している。・終章「私たちが未来の社会を築く」で、社会的な課題の解決方法を探る課題探究学習をもとに、「私の提案」としてまとめる学習活動を示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・各単位時間には、1時間の学習内容をまとめる「確認・表現」のコーナーを設けている。また、章の終末には、「学習のまとめと表現」を設け、評価の観点に対応させながら、段階的に単元をまとめる活動を示している。 <p>(3) 二次元コード数：3 3 個</p> <ul style="list-style-type: none">・二次元コードを読み取り、関連する学習内容のホームページ、動画資料、ワーク等を活用した学習活動ができる。
3 印刷・製本等	<p>(1) 総ページ数：2 6 4 ページ 質量：5 1 6 g</p> <p>(2) UD フォントを使用している。 グラフ等に色覚特性に配慮した色を使用している。</p> <p>(3) 目次は、テーマごとに色分けして記載している。 索引、用語解説、法令集、欧文略称、日本国憲法とその主な語句解説を掲載している。</p>

種目【社会（公民的分野）】

発行者【帝国】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<p>(1)・重要語句数：461</p> <ul style="list-style-type: none">・ロールプレイングやディスカッションなどの技能を身に付けるための「技能をみがく」のコーナーを位置付けている。・章の導入と終末において、見方・考え方を働かせる場面やその方法を示している。・適宜、資料ごとに見方・考え方を活用するマークを示している。・SDGs の観点で学習を振り返り、終章での課題探究学習への見通しを立てた上で学習を進める構成になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・毎時間、見開きの下部に小学校や他分野、他教科との関連を示している。 <p>(3)「課題解決的な学習の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・章の初めに、「学習の前に」で章の問いを設定し、「単位時間」「学習を振り返ろう」で、課題解決的に学習を進める展開が示されている。・各単位時間では、見開きごとに導入資料を位置付け、学習課題を示し、本文や資料から追究し課題解決を図る構成になっている。 <p>「対話的な活動の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・章の学習を振り返り、章の問いについてまとめた考えを仲間と交流する学習活動を示している。
2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	<p>(1) 発展的な学習内容に関わる特設ページ数：57ページ</p> <ul style="list-style-type: none">・持続可能な社会を実現するための事例を「未来に向けて」の特設ページや「公民プラス」のコラムで示している。・課題探究学習では、中学校社会科の総まとめとして、社会の諸問題の解決方法を考察・構想する学習を示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・各単位時間には、1時間の学習内容をまとめる「確認しよう」「説明しよう」のコーナーを設けている。また、章の終末には、「学習を振り返ろう」で節の問い、章の問いを段階的に振り返り、章をまとめる学習活動を示している。 <p>(3) 二次元コード数：50個</p> <ul style="list-style-type: none">・二次元コードを読み取り、イラスト、ワークシート、動画資料、他分野教科書などを活用した学習活動ができる。
3 印刷・製本等	<p>(1) 総ページ数：250ページ 質量：506g</p> <p>(2) UD フォントを使用している。 グラフ等に色覚特性に配慮した色を使用している。</p> <p>(3) 索引、日本国憲法とその主な語句解説、法令集を掲載している。 用語解説は二次元コードで読み取りアクセスする。</p>

種目【社会（公民的分野）】

発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<p>(1)・重要語句数：389</p> <ul style="list-style-type: none">・情報リテラシーや情報モラルについて学習するための「情報スキルアップ」のコーナーを位置付けている。・章の導入において、学習を進める上で着目する見方・考え方を示している。・各単位時間において、本文ページに見方・考え方をマークとともにを示している。・SDGs の特設ページや関連する箇所をアイコンで示し、学ぶことができる構成になっている。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・小学校や他分野、他教科との関連を見開き下部に示している。また、他教科との関連を示したページがある。 <p>(3)「課題解決的な学習の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・章の初めに、「学習のはじめに」「各単位時間」「まとめと振り返り」で、課題解決的に学習を進める展開が示されている。・各単位時間では、見開きごとに導入資料を位置付け、学習課題を示し、本文や資料から追究し課題解決を図る構成になっている。 <p>「対話的な活動の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・各章の問いについて思考ツールをもとに自分の考えをまとめ、グループで交流する「学び合い」の学習活動を示している。
2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	<p>(1) 発展的な学習内容に関わる特設ページ数：63ページ</p> <ul style="list-style-type: none">・社会的な諸問題を考える「チャレンジ公民」の特設ページや学習内容を広げ深める「公民+α」のコラムを示している。・「よりよい社会を目指して」では、現代社会の諸課題の解決に向けた政策を提案する学習を示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・各単位時間には、1時間の学習内容をまとめる「確認・表現」のコーナーを設けている。また、章の終末には、「まとめと振り返り」で評価の観点に対応させながら、章をまとめる学習活動を示している。 <p>(3) 二次元コード数111個</p> <ul style="list-style-type: none">・二次元コードを読み取り、動画資料、ワークシート、小テスト等を活用した学習活動ができる。
3 印刷・製本等	<p>(1) 総ページ数：265ページ 質量：527g</p> <p>(2) UD フォントを使用し、ふりがなはゴシック体を用いている。グラフ等に色覚特性に配慮した色を使用している。</p> <p>(3) 索引、日本国憲法とその主な語句解説、法令集、用語解説を掲載している。</p>

種目【社会（公民的分野）】

発行者【自由社】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<p>(1)・重要語句数：450</p> <ul style="list-style-type: none">・レポートの作成やディベートの技能を身に付けるための「課題の探究」のコーナーを位置付けている。・章の導入において、章のテーマがメッセージとして投げかけられている。・各単位時間において、「ここがポイント」に本時のキーワードを明示している。・SDGs と関連させながら追究できる特設コーナーがある。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・歴史に関わる事象や歴史上の人物が現代社会に与えた影響について記載している。 <p>(3)「課題解決的な学習の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・章の初めに問いを示し、「学習のまとめと発展」で章の学習をさらに発展させるために課題を選択し、学習する活動を示している。・各単位時間では、見開きごとに学習内容に向かう問いかけが設定されている。本文や資料から追究し課題解決を進める構成になっている。 <p>「対話的な活動の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none">・各章に「アクティブに深めよう」というコーナーを位置付け、グループで話し合う学習活動を示している。
2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	<p>(1) 発展的な学習内容に関わる特設ページ数：92ページ</p> <ul style="list-style-type: none">・学習内容の理解を深め、新たな視点で捉えるための「もっと知りたい」の特設ページを示している。・終章「持続可能な社会を目指して」では、課題探究学習をもとに、よりよい未来を築くための解決策を卒業論文にまとめる活動やディベートについて示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none">・各単位時間には、学習内容の確認や思考を促す「やってみよう」を設けている。また、章の終末には、「学習のまとめと発展」で重要語句の確認と課題について文章でまとめる学習活動を示している。 <p>(3) 二次元コード数0個</p>
3 印刷・製本等	<p>(1) 総ページ数：261ページ 質量：524g</p> <p>(2) 資料が大きく、余白が大きい</p> <p>(3) 索引、日本国憲法、法令集、現代社会のあゆみを掲載している。用語解説はない。</p>

種目【社会（公民的分野）】

発行者【育鵬社】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p>	<p>(1)・重要語句数：395</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民の基礎的な技能を身に付ける「スキルアップ」と、情報を読み取りたりまとめたりする技能を身に付ける「資料活用」のコーナーを位置付けている。 ・章の導入で学習内容の見通しを明示し、章の終末に言語活動を通して見方・考え方を働かせる場がある。 ・各単位時間において、資料ごとに見方・考え方を働かせるマークを示している。 ・SDGs の観点で学習を進める章のページや特設ページがある。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校や他分野との関連がある箇所を、見開きページの左側にアイコンで示している。 <p>(3)「課題解決的な学習の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章の初めに「入口」、「各単位時間」、章の終わりに「これから（出口）」「学習のまとめ」という構成が組まれている。 ・各単位時間では、見開きごとに導入資料を位置付け、学習課題を示し、本文や資料から追究し課題解決を図る構成になっている。 <p>「対話的な活動の示し方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章に「これから」のコーナーを位置付け、章の課題についての考えを仲間と議論する学習活動を示している。
<p>2 第4次岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<p>(1) 発展的な学習内容に関わる特設ページ数：63ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の理解を深めたり、多面的・多角的に考える視点を提示したりする「学習を深めよう」のコラムや特設ページを示している。 ・終章の「課題の探求」では、よりよく社会を築くための提案づくりに向けて、課題探究学習を示している。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単位時間には、1時間の学習内容をまとめる「確認・探究」のコーナーを設けている。また、単元終末には、「〇〇のこれから」「学習のまとめ」で学習内容について知識をまとめる活動及び学びを深める活動を示している。 <p>(3) 二次元コード数6個</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードを読み取り、関連する学習内容のホームページや動画資料を活用した学習活動ができる。
<p>3 印刷・製本等</p>	<p>(1) 総ページ数：256ページ 質量：517g</p> <p>(2) UD フォントを使用し、ふりがなはゴシック体を用いている。グラフ等に色覚特性に配慮した色を使用している。</p> <p>(3) 目次は、テーマごとに色分けして記載している 索引、日本国憲法とその主な語句解説、法令集、用語解説を掲載している。</p>

教科：社会

種目：地図

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい社会 地図
帝国	4 6	中学校社会科地図

着眼点 種目【地図】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【地図】

発行者【東書】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領</p> <p>(1)資質能力の三つの柱</p> <p>①地図、資料の分量</p> <p>②地図帳、資料の活用方法</p> <p>③日本の領土の扱い</p> <p>(2)関連、系統性、発展性</p> <p>①三分野及び現代社会の諸課題との関連</p> <p>(3)主体的・対話的な学び</p> <p>①「問い」について</p>	<p>(1)①計 176p (世界 27 日本 49 主題図 76 活用方法 6 他 16)</p> <p>②「この地図帳の地図記号」「この地図帳の活用方法」等のページで、地図の使い方を説明。</p> <p>③日本の領土とともに写真と解説が示され、日本の排他的経済水域が示されている (p171,172)。北方領土(p128~130)、竹島 (p75, 81, 131)、尖閣諸島 (p22, 67, 132)</p> <p>(2)①地理中国一人当たりの GDP(p 23) 本四間の交通量(p82) 等歴史世界の宗教(p15,16)大阪京都奈良の歴史と治水 (p87,88) 等公民アフリカ諸国の独立と紛争 (p48) 日本の主な公害 (p14) 等三分野の関連を示すマークを表示</p> <p>諸課題世界と日本の環境問題 (p13,14) ヨーロッパ在留の難民・亡命者 (p40) 等</p> <p>(3)主体的な活用に関わる問いの数 131</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターが主体的・対話的な学習を促す問いを投げかける。「パナマ運河の開通以前、大西洋と太平洋を往来する船はどこを通過していたのだろうか」(p57) 等
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p> <p>(1)「個別最適・協働的」な学び</p> <p>①資料の構成・分量</p> <p>(2)学習評価</p> <p>①資料の総合的な活用や学びを深める問い</p> <p>(3)ICTを活用した学習活動</p> <p>①二次元コードの数と内容</p>	<p>(1)①資料合計 505 (写真 128 統計 100 鳥観図 5 模式図 2 拡大図 9 主題図 225 絵図 23 他 13)</p> <p>(2)①学びを深める問いの数 22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターが学びを深める問いを投げかける「みんなの身の周りで起こる確率が高い自然災害はどれか考えてみよう。」(p136)等 <p>(3)①二次元コードの数 22</p> <p>My Globe 時差の調べ方 Bee's eye の解答例 Web 地図の利用 世界の気候景観 地形図の利用 防災関連資料 SDGs 索引の使い方 等</p>
<p>3 印刷・製本等</p> <p>(1)教科書の厚み、質量</p> <p>①ページ数、大きさ、質量</p> <p>(2)文字の大きさ、字間等</p> <p>①UD フォント、配色等)</p> <p>(3)仕様上の便宜</p> <p>①目次、索引、注等の特徴</p>	<p>(1)①総ページ 176 A4 判 質量 540 g</p> <p>(2)①フォントUD 文字に縁取り 配色明るくめりはりのある色彩、色覚特性に配慮 レイアウト 見開き転回 43 か所 折り込み 3 か所</p> <p>(3)①目次 同じカテゴリーを色で区別している 索引 国名、都道府県、首都名、県庁所在地名を赤文字、記号で分類 自然地名を青文字表示</p>

種目【地図】

発行者【帝国】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領</p> <p>(1)資質能力の三つの柱</p> <p>①地図、資料の分量</p> <p>②地図帳、資料の活用方法</p> <p>③日本の領土の扱い</p> <p>(2)関連、系統性、発展性</p> <p>①三分野及び現代社会の諸課題との関連</p> <p>(3)主体的・対話的な学び</p> <p>①「問い」について</p>	<p>(1)①計 198p (世界 29 日本 45 主題図 92 活用方法 11 他 21</p> <p>②「この地図帳の凡例」「この地図帳の使い方」等のページで、地図の使い方を説明。</p> <p>③日本の領土とともに写真が示され、日本の排他的経済水域が示されている (p197,198)。「日本列島」の地図中に写真と解説 (p81,82,83) 北方領土(p152,156)、竹島 (p95, 155)、尖閣諸島 (p85, 155)</p> <p>(2)①地理経済格差と人の移動(p 31)中国四国の交通と人口密度の変化 (p102) 等歴史さまざまな宗教(p21,22)近畿地方歴史・文化・観光 (p109,110) 等公民言語分布と紛争 (p48) 環境の町北九州市 (p90) 等 三分野の関連を示すマークを表示</p> <p>諸課題地図で考える持続可能な社会 (p9, 10) 大気汚染 (p32) 宮古市津波への備え (p142) 等</p> <p>(3) 主体的な活用に関わる問いの数 142</p> <p>・「地図で発見！」で主体的・対話的な学習を促す問いが設定されている。</p> <p>「モスクワとロシア連邦の東端とは時差が何時間あるか答えよう」 (p59) 等</p>
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p> <p>(1)「個別最適・協働的」な学び</p> <p>①資料の構成・分量</p> <p>(2)学習評価</p> <p>①資料の総合的な活用や学びを深める問い</p> <p>(3)ICTを活用した学習活動</p> <p>①二次元コードの数と内容</p>	<p>(1)①資料合計 749 (写真 204 統計 140 鳥観図 8 模式図 10 拡大図 25 主題図 284 絵図 57 他 21</p> <p>(2)①学びを深める問いの数 14</p> <p>・「地図で発見！」で学びを深める問いを設定している。</p> <p>「イ図のような食品ロスを解決するために、自分たちができることを調べたり考えたりしよう。」 (p13)等</p> <p>(3)①二次元コードの数 55</p> <p>この地図帳の使い方 地図帳 SDGs 対照表 鳥観図 日本列島の地図 修学旅行の資料 日本の自然 防災・減災の資料 国土地理院 歴史地図 等</p>
<p>3 印刷・製本等</p> <p>(1)教科書の厚み、質量</p> <p>①ページ数、大きさ、質量</p> <p>(2)文字の大きさ、字間等</p> <p>①UD フォント、配色等)</p> <p>(3)仕様上の便宜</p> <p>①目次、索引、注等の特徴</p>	<p>(1)①総ページ 198 A4 判 質量 510 g</p> <p>(2)①フォントUD 文字に縁取り 配色明るくめりはりのある色彩、色覚特性に配慮 レイアウト 見開き転回 56 か所 折り込み 2 か所</p> <p>(3)①目次 同じカテゴリーを色で区別している 索引 国名、都道府県、を赤文字。首都名、県庁所在地名を青文字。歴史地名、世界遺産名、市町村名を記号で分類</p>

教科：数学

種目：数学

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～
大日本	4	数学の世界
学図	1 1	中学校 数学
教出	1 7	中学数学
啓林館	6 1	未来へひろがる数学
数研	1 0 4	これからの 数学
日文	1 1 6	中学数学

着眼点 種目【数学】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) I C Tを活用した学習活動
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【数学】

発行者【東書】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">• 単位時間の構成を「問題をつかむ→見通しをたてる→問題を解決する（自分でかんがえてみよう→友だちの考えを知ろう→話し合ってみよう）→振り返る→深める」とし、教科書の冒頭で示している。第 2 学年「連立方程式の解き方」では、「図を使って考えてみましょう」という記述があり、方法の見通しをもって取り組めるようにしている。また、生徒自身で学習が進められるよう、二次元コードから図の意味を補完するシミュレーションが見られるようにしている。• 第 2 学年の「1 次関数」では、章の初めに 1 年生の比例・反比例の学習を生かして調べることを示し、章の中頃で比例との共通点や相違点を調べている。
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 単元終了時に、学びを振り返るレポートが位置付けられており、書くときの視点が示されている。• 二次元コード総数 648 (動画、ワークシート、シミュレーション、フラッシュカード等)
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">• ルビなどの小さい文字には UD フォントを採用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。• 重要語句は太字で強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

種目【数学】

発行者【大日本】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">• 単位時間の構成を「問題を見いだそう→解決のしかたを探ろう→解決しよう→深めよう」とし、教科書の冒頭で示している。第 2 学年「連立方程式の解き方」では、登場人物の考えとして、図を用いた方法を示し、方法の見通しがもてるようにしている。また、加減法と代入法の 2 つの考えを示し、生徒自身が選択した順に学習を進められるようにしている。• 第 2 学年の「1 次関数」では、第 1 時で比例と 1 次関数を扱い、共通点や相違点を調べたあと、学習を進めるようにしている。
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 単元終了時に、学びを振り返った問いが位置付けられている。• 二次元コード総数 52 (シミュレーション、動画等)
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">• 書体には UD フォントを採用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。• 重要語句は太字で強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

種目【数学】

発行者【学図】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・単位時間の構成を「問題発見→問題を考えよう→まとめよう→次の問題発見→・・・」とし、教科書の冒頭で示している。第2学年「連立方程式の解き方」では、登場人物の図を使った考え方を示し、方法の見通しをもって取り組めるようにしている。また、生徒自身で学習が進められるよう、二次元コードから図の意味を補完するアニメーションが見られるようにしている。 ・第2学年「1次関数」では、単元に入る前に比例と反比例について振り返るページを位置付け、学習を始めるようにしている。
2 第4次岐阜県教育振興 基本計画 (令和6年3月策定)	・単元終了時に、「できるようになったこと」のチェックリストと「さらに学んでみたいこと」を書くことが位置付けられている。 ・二次元コード総数 336 (アニメーション、活動、データ、映像等)
3 印刷・製本等	・書体にはUDフォントを採用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・重要語句は太字で強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

種目【数学】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・単位時間の構成を「問題を見いだす→問題をつかむ→見通しを立てる→問題を解決する→振り返る→深める」とし、教科書の冒頭で示している。第 2 学年「連立方程式の解き方」では、登場人物の考えとして、式の間接関係を図で示しており、解決の見通しをもって取り組めるようにしている。また、既習である 1 次方程式を解く手順が載っているページを示し、生徒自身がつまずきを克服できるようにしている。 ・第 2 学年「1 次関数」では、単元に入る前に比例と反比例について確かめる問題ページを位置付け、その後、学習を始めるようにしている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・単元終了時に、学習感想を書くことが位置付けられており、具体的な例が示されている。 ・二次元コード総数 288 (操作、動画、統計ツール、資料等)
3 印刷・製本等	・書体には主に UD フォントを採用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・重要語句は太字で強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

種目【数学】

発行者【啓林館】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・単位時間の構成を「問題を発見→状況を整理し、問題を設定→解決の見通しを立てて、問題を解決→問題解決の過程を振り返り、問題を深める」とし、教科書の冒頭で示している。第 2 学年「連立方程式の解き方」では、問題場面と式をつなぐ図を示し、解決の見通しをもって取り組めるようにしている。また、生徒自身で学習が進められるよう、二次元コードから図と式をつなぐアニメーションが見られるようにしている。 ・第 2 学年「1 次関数」では、第 1 時で比例と 1 次関数を扱い、比例や反比例ではない関数について学ぶことを示し、学習を始めるようにしている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・単元終了時に、学習感想を書くことが位置付けられており、具体的な例が示されている。 ・二次元コード総数 503 (シミュレーション、動画、問題解説、補充問題等)
3 印刷・製本等	・書体にはUDフォントを採用し、配色はMUD協会の検証を受けている。 ・重要語句は太字、橙色囲みで強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

種目【数学】

発行者【数研】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">• 単位時間の構成を「数学的活動→めあて→学習内容の理解→練習→まとめ→学びのふりかえり」とし、主な場面をマークで示している。第 2 学年「連立方程式の解き方」では、問題場面を図で示し、解決の見通しをもって取り組めるようにしている。また、生徒自身で学習が進められるよう、式での説明と図を使つての説明を並べ、対応させて考えられるようにしている。• 第 2 学年「1 次関数」では、単元に入る前に比例と反比例について振り返るページを位置付け、その後、学習を始めるようにしている。
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 教科書の巻末に、日々の学習の自己評価ができるチェックリストが位置付けられている。• 二次元コード総数 3 1 9 (補充、アニメーション、資料、シミュレーション等)
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">• 書体にはUDフォントを採用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。• 重要語句は太字で強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

種目【数学】

発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・単位時間の構成を「問題→見通しをもと→めあて→考えよう→話し合おう→ふり返ろう→深めよう」とし、教科書の冒頭で示している。第 2 学年「連立方程式の解き方」では、生徒自身で学習が進められるよう、キャラクターの吹き出しで「文字を 1 つ減らせば既習の方程式になる」という見方・考え方を示している。 ・第 2 学年「1 次関数」では、単元に入る前に比例と反比例について確かめる問題ページを位置付け、その後、学習を始めるようにしている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・単元終了時に、学習感想を書くことが位置付けられており、ふりかえりシートが付属している。 ・二次元コード総数 4 1 1 (アニメーション、補充、シミュレーション等)
3 印刷・製本等	・書体には全面的に UD フォントを採用し、配色にはカラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・重要語句は太字、緑色囲みで強調され、新出用語にはふりがなが付けられている。

教科：理科

種目：理科

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい科学
大日本	4	理科の世界
学図	11	中学校 科学
教出	17	自然の探究 中学理科
啓林館	61	未来へひろがるサイエンス

着眼点 種目【理科】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱(「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養)をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【理科】

発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・全ての単元の初めのページに、主体的に単元の学習に入れるように、スタート動画が準備され、導入時の個々の考えを記録できるデジタルワークシートが設定されている。・ページレイアウトが、「目的→方法→結果→考察」のステップを紙面の上から下に探究の流れを追いやすくなっている。また、見方・考え方の観点をキャラクターのセリフとして掲載されており、深い学びにつながる工夫がされている。
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・考えを深める場面を取り扱う紙面では、対話例を掲載し、異なった考えをもっている複数の生徒の様子と、それぞれの意見を発表している様子のイラストが掲載され、個別最適な学びと協働的な学びが具体的に示されている。・二次元コードから実験操作動画やワークシートを利用できる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・AB 版で書面が広いが軽量化と耐久性が図られている。・全ての文字にユニバーサルデザインの使用や、色情報だけで区別しない表記など見やすくなる工夫がされている。

種目【理科】

発行者【大日本】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・各学年の始めに「理科の学習の進め方」が掲載され、見通しをもった探究の進め方が示されていることから、それぞれの生徒が主体的に進めるためのヒントになるよう工夫されている。・課題が示されているページに「話し合おう」マークが示され、話し合っているイラストに具体的な考えが記述されているため、予想を立てる段階での対話的学習がわかりやすく進められるようになっている。
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・例題や巻末問題が多く自学自習における個別最適な学びのサポートや、「探究マーク」のところでキャラクターが対話を促し協働的に進められるようにする工夫がされている。・二次元コードから実験手順動画、解説、Web テストを利用できる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・B5 版で軽量かつ堅牢さがある用紙が使用されている。・全ての文字にユニバーサルフォントの使用や、専門家の監修を受けた紙面デザインなど見やすくなる工夫がされている。

種目【理科】

発行者【学図】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・「理路整然」のコーナーで見方・考え方を意識するような説明がされており、深い学びにつながるように構成されている。 ・二次元コードから全てのページがウェブページによるデジタル表示ができるようになっており、ふりがなをつけたり多言語表示に切り替えたり、多様性に対応しどの子も主体的に取り組めるように準備されている。
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	・内容についての説明が詳しく丁寧に記述されており、教科書を読むことで内容について理解できるような個別最適化についての工夫がされている。 ・二次元コードから自学自習用アドバイザーが利用できる。
3 印刷・製本等	・AB版で書面が広く、軽量化の工夫もされている。 ・全ての文字にユニバーサルフォントの使用や、専門家の指導を受けた配色・デザインなど見やすくなる工夫がされている。

種目【理科】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・巻頭折り込みに「探究の進め方」がまとめられており、どのように学習を進めていけばよいかをいつでも確認することができ、主体的な学習につながる工夫がされている。 ・二人の生徒が意見や疑問を話し合っているイラストが多く記載され、対話的な学び方を促す構成がされている。また、単元末に「学習後の私」の欄で生活と結びつけるような思考を促すコメントがあり、深い学びができるように工夫されている
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	・5段階の学習のステップが示されており、これに合わせて個別最適な学びができるように基本問題、活用問題、学年末総合問題が準備されている。 ・二次元コードから説明動画、ワークシート、小テストを利用できる。
3 印刷・製本等	・AB版で書面が広く、軽量かつ堅牢となる工夫もされている。 ・全ての文字にユニバーサルフォントの使用や、カラーユニバーサルデザイン協会認証など見やすくなる工夫がされている。

種目【理科】

発行者【啓林館】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・「考えてみよう」や「発表してみよう」などの、自然事象について考察したり考えを表現したりする活動の場面が設定され、主体的な学びへの配慮がされている。・「探 Q 実験「探 Q シート」では、他の生徒の意見を参考に自分の考えを検討する場面が設定されており、自分の考えをあらかじめ書いてから話し合うことで主体的・対話的な学びが実現できるように構成されている。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・本文内の「例題」では「練習」のすべての問題の解説動画が準備されており、動画を視聴することで多様な生徒の理解度に対応した個別最適な学びをサポートする工夫がされている。・二次元コードから編集できるコンテンツを多く利用できる。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・AB 版で書面が広く、軽量かつ堅牢となる工夫もされている。・全ての文字にユニバーサルフォントの使用や、メディアユニバーサルデザイン協会への認証申請など見やすくなる工夫がされている。

教科：音楽

種目：音楽(一般)

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽2・3下 音楽のおくりもの
教芸	27	中学生の音楽1 中学生の音楽2・3上 中学生の音楽2・3下

着眼点 種目【音楽（一般）】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 （平成 29 年告示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 （令和 6 年 3 月策定）</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) I C T を活用した学習活動
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【音楽（一般）】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成29年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・他の分野、領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、題材同士の学びのつながりやねらいと活動を「学習MAP」として、わかりやすく示している。また、「比べてみよう」で教材同士の関連を示し、音楽を形づくっている要素の比較で学習を深める教材が設定されている。
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	・鑑賞教材に二次元コードが配置されており、楽曲に使用されている楽器の独自の音を聴くことができるため、発展的な学びが期待できる。 ・創作分野においては、余白を多くとり、書き込みがしやすいワークシート型となっている。また、最後には「もっと楽しもう」でより発展的な学習につなげることができる。 ・「Active!」として、音楽表現に対する考えを記載し、学び合うための活動例を示している。
3 印刷・製本等	・ページの左上に学習のめあて、右下に音楽記号などの知識が書かれており、学習の手助けとなっている。 ・心のうたでは、背景に写真が使用されていたり、鑑賞教材で楽器が大きな写真で掲載されていたりして、イメージもちやすい。 ・全体の色調が淡く、視覚的な刺激がない。

種目【音楽（一般）】

発行者【教芸】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成29年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・他の分野、領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、資質・能力で整理されているとともに、各教材において扱う音楽を形づくっている要素が示されている。要素を確認しながら、学習を深めることができる。また、「学びのコンパス」では、教材において扱う音楽を形づくっている要素を示し、ワークシート型も取り入れながら要素を確認しながら学習を深めることができる。 ・巻末には要素を説明するページがある。
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	・多くのページに二次元コードが配置されている。 ・歌唱教材の二次元コードでは、各パートの音源が再生できるため、個別最適な学びが可能である。 ・創作分野においては、学習の手順が丁寧に説明され、音符を使用して創作をするワークシート型になっている。また、二次元コードで音が示されている。 ・「学びのコンパス」として、音楽表現に対する考えを他者と意見交流して深めるという活動例を示している。 ・学びを深めることができるよう、キャラクターの吹き出しなどでヒントが示されている。
3 印刷・製本等	・巻頭には、音楽に関わる著名人からのメッセージや他分野の著名人からのメッセージを掲載している。 ・巻末には学習の振り返りや楽典事項、年表をまとめている。 ・裏表紙に日本固有の文化や芸術の写真があったり、国歌君が代に説明がついていたりするなど、わが国の伝統文化を大切にしている。 ・中学生の写真が多く掲載されており、身近に感じやすい。

教科：音楽

種目：音楽（器楽合奏）

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学器楽 音楽のおくりもの
教芸	27	中学生の器楽

着眼点 種目【音楽（器楽合奏）】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの観点からの授業改善
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【音楽（器楽合奏）】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・楽曲数が多く掲載され、より発展的な楽曲に触れることができる。 ・楽曲を難易度別に掲載することで、生徒自身が選択しながら学習を進めることができる。 ・「音のスケッチ」として創作教材、「聴いてみよう」として鑑賞教材を掲載することで、生徒にとって親しみやすいものとなっている。
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・奏法を学ぶ教材曲が豊富であり、自分にあった楽曲を選択することができる。 ・関係個所の側に二次元コードを掲載し、必要な情報を取得することができる。 ・和楽器に愛着がもてるよう、楽器の奏法のみならず、基本的な楽器の構造を学ぶことができる。
3 印刷・製本等	・表紙がマットな仕上げになっており、手触りがよい。 ・楽器奏法の一連の動きについて写真で掲載されておりわかりやすい。 ・管楽器、弦楽器、打楽器の順で掲載され、インデックスで色分けしてあり見やすい。

種目【音楽（器楽合奏）】

発行者【教芸】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・身に付けられる資質・能力とそれに対応する学習内容や教材が一目でわかる「学びの地図」により、学習の見通しがもてる。 ・郷土の祭りや芸能との関わりについて取り上げている例が多く、伝統芸能に親しんでいく態度を養うことができる。 ・楽器の奏法について、9 年間の学習のつながりを大切にしている。また、奏法について発展的な内容を取り上げている。
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・基本的な奏法を繰り返し学ぶことができ、わかりやすい解説により、無理なく自分で学習を進めることができる。また、仲間との表現に憧れをもたせるよう配列がされている。 ・二次元コードの側に、どのような内容なのか明記されておりわかりやすい。ワークシートや音源が充実している。
3 印刷・製本等	・表紙の絵が明るく、合奏すること（表現すること）の楽しさが描かれている。 ・生徒の視点で捉えた写真の掲載があり、楽器のかまえ方や姿勢についてわかりやすい。 ・西洋楽器と和楽器の順で掲載し、インデックスと帯で色分けされていて見やすい。

教科：美術

種目：美術

発行者		教科書名
略称	番号	
開隆堂	9	美術 1 美術 2・3
光村	38	美術 1 美術 1 資料 美術 2・3
日文	116	美術 1 美術との出会い 美術 2・3上 学びの実感と深まり 美術 2・3下 学びの探求と未来

着眼点 種目【美術】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱(「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養)をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【美術】

発行者 【開隆堂】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の3つの柱を「学習の目標」と題して、題材の最初に示されている。例えば、「自分と向き合う（自画像）」(2・3年 P14~17)では、思考力・判断力・表現力が「主題を考えて構想を練るとともに～」と大きく捉えている。 ・多様な人とのつながり、関わる力の向上と心の教育の充実では、「共に学ぶ美術」(2, 3年 P110,111)では友達や地域の方のふれあい、「持続可能な未来へ」(2,3年 P112~115)では2030年までに実現を目指す持続可能な開発目標(SDGs)も掲載されている。 ・図画工作科と美術科の系統性は、教科書【美術1:P2~5】まで3Pにわたって取り扱われている。「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「鑑賞」の位置付けがあり「社会とつながる文化を生み出す」という記載がされ、生活や社会との関連を意識できるように工夫されている。また、「デザインや工芸」の入り口に関する記載は【美術1:P35】「つくることにつながる」というデザインの一部であるファッションを中心に記載され、デザインを気軽に捉えられるようになっている。 ・「造形的な見方・考え方」では、鑑賞作品からヒントを得て、自分の作品に取り組み方の具体の一例を示している。例えば、生活と社会とのつながりの題材「ひと目で伝える表示(デザイン)」(2・3年 P64~67)では、タブレットで実際の生活の一場面(危険な行為等)を撮影してピクトグラムのアイデアを思考するヒントが示してある。
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別最適な学びとしては、題材ごとに「知識・技能」「発想・構想」「鑑賞」など学びたい所に視点を持ち、中学生の吹き出しを参考に制作をすすめることができるように示してある。 ・表現と鑑賞を相互に関連付けることについては、一つの題材を4ページごとにまとめ、「鑑賞」と「表現」を分かりやすく分けて示し、鑑賞作品から学んだものを生かせるように示してある。各分野の全体感を示すページでは、何を伝えたいのかを大まかに示している。 ・ICTを活用した学習活動の充実では、タブレットを利用した二次元コードの活用がされている。例えば、絵や彫刻の鑑賞「江戸の美術の面白さ」(1年 P36~31)では、屏風の面白さを見開きと折り込みで伝えている。見開きには「二曲一双」、折り込みには「六曲一双」を掲載し、バックを黒にして迫力のある鑑賞作品となっている。その作品をQRコードで鑑賞の動画が見られるようになっており、内容としては、先生と生徒が授業の中で鑑賞しているような内容になっている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙に、立体を感じさせる特殊加工が施されている。 ・UDフォントが使用されている。 ・印刷の表面が光らず、落ち着いた印刷となっている。

種目【美術】

発行者【光村】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力の3つの柱を「目標」と題して、単元の最初に示されている。例えば、「今の自分 これからの自分（自画像）（2・3年 P54~65）では、思考力・判断力・表現力が「心豊かな表現の構想を練る」と大きく捉えている。 ・多様な人とのつながり、関わる力の向上と心の教育の充実では、「メッセージを伝える」（2, 3年 P70~73）ではデザイン分野のポスターなどを利用して仲間や地域、世界に主張する題材がある。また、最後には「憩いの場をつくる」（2,3年 P92,93）では地域の建物などのデザインを掲載している。2030年までに実現を目指す持続可能な開発目標（SDGs）は、最初の見開きに掲載されている。 ・図画工作科と美術科の系統性は、教科書【美術1：P10, 11】「自分の表現の探究」「社会への発信」「作品をじっくり鑑賞」「形や色の工夫」と学びが位置付けられている。また、「デザインや工芸」の世界【美術1：P46, 47】では、「飾る」「伝える」「使う」という内容を明記し、題材の位置付けとくらしとのつながりについて明確化されている。さらに【美術2・3：P69】では、「暮らしの中のデザイン・工芸」として、1日の生活の中にどのようにデザインや工芸が生かされているかを意識できるように示されている。 ・「造形的な見方・考え方」では、鑑賞作品からヒントを得て、自分の作品への取り組み方の過程を示している。例えば、生活と社会とのつながりの題材「わかりやすく情報を伝える（デザイン）」（2・3年 P76,77）では、ピクトグラム作成の過程が示してある。
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別最適な学びとしては、題材ごとに「みんなの工夫（表現または発想・構想）」のページがあり、生徒が取り組んだ具体的な写真と言葉が掲載されており、制作に取り組みやすくしている。 ・表現と鑑賞を相互に関連付けることについては、一つの題材を2ページごとにまとめ、「鑑賞」と「表現」を分かりやすく分けて示し、鑑賞作品から学んだものを生かせるように示してある。また、分野の全体感を示すページがその役割を具体的に伝えているところが分かりやすい。例としてデザイン分野「デザインや工芸の世界（1年）P36,37」に、初めて触れるデザインの機能性が示され分かりやすい。 ・ICTを活用した学習活動の充実では、タブレットを利用したQRコードの活用がされている。例えば、体験ミュージアムとしての鑑賞「風神雷神図屏風」（1年 P43・折り込み P37~40）では、屏風の面白さを折り込みで伝えている。この作品を二次元コードで鑑賞の動画が見られるようになっており、鑑賞するナレーションが流れる。想像する視点は、いくつか投げかけられている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美術1、美術2、3の冊子とは別に、「資料 つくってみよう 見てみよう」が別紙で構成されている。生徒が制作するとき役に立てるものをまとめている。 ・明朝体を使用されているのと、小さい文字にはUDフォントが使用されている。 ・「日本の絵画」（2.3年 P27~42）では、和紙のような紙を使用している。

種目【美術】

発行者【日文】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の学習指導要領には、各学年の発達の特性や創造活動の経験を踏まえて題材を検討するよう「目標及び内容」、「指導計画の作成と内容の取扱い」に記されている。このことから、教科書が 1 年・2.3 年上・2.3 年下の 3 分冊に分けられ、発達段階に寄り添って作成されている。 ・資質・能力の 3 つの柱を「学びの目標」と題して、単元の最初にアイコンとともに示されている。例えば、「わたし自身を見つめて（自画像）（2・3 年下 P10~13）」では、思考力・判断力・表現力が「構図や表情などの効果を考え」のように造形的な視点が具体的に示されている。 ・多様な人とのつながり、関わる力の向上と心の教育の充実では、「さまざまなアートに触れよう」（2, 3 年 P48,49）、「多様性と共同制作」「社会と関わる美術」（2,3 年 P50,51）にて仲間、地域、社会へと広げていく目を養うようにしてある。また、2030 年までに実現を目指す持続可能な開発目標（SDGs）に関連する題材や鑑賞作品のあるページの下には、SDGs のマークと関連する項目が掲載され、現代社会を意識した構成となっている。 ・図画工作科と美術科の系統性は、【美術 1 : P6, 7】「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」の題材の位置付けが示されている。また、デザインや工芸の題材の入り口【美術 1 : P36, 37】には、「飾る」「伝える」「使う」という内容を明記し、題材の位置付けとくらしとのつながりが明確に示されている。 ・「造形的な見方・考え方」では、鑑賞作品に普段から使用する「地図」が掲載されており、生活にデザインが馴染んでいることが実感できる。また、「造形的な視点」が示され制作するときの工夫する点が示されている。例えば、生活と社会とのつながりの題材「ひと目で伝わるみんなのデザイン」（2・3 年上 P40,41）では、「具体的な行為を表す形の特徴などに着目して考えよう」と、危険行為のみに捉われず行為全般に着目しアイデアのヒントとして個々が活用できるように示してある。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別最適な学びでは、題材ごとに「表現のヒント」が掲載されており、制作する上でどこに着目すべきかが示してある。 ・表現と鑑賞を相互に関連付けることについては、一つの題材を 2 ページごとにまとめ、「鑑賞」を導入の入口として「鑑賞の入口」と示し「表現」できるように自然な流れで構成されている。また、分野の全体感を示すページ、例えば、デザイン分野「人の暮らしを豊かに（1 年）P36,37」に、初めて触れるデザインの機能性が示されている。 ・ICT を活用した学習活動の充実では、タブレットを利用した QR コードの活用がされている。例えば、絵や彫刻の鑑賞「屏風、美のしかけ」（1 年 P24~29）では、屏風の美のしかけを見開きと折り込みで伝えている。見開きには「二曲一双」、折り込みには「六曲一双」を掲載している。その作品を二次元コードでは、「昔の薄暗い室内ではどのように見えていたのでしょうか」と昔の生活にいざなうようなナレーションが流れる。教科書の折り込みに印刷されている屏風を実際に折って立てて鑑賞でき、生徒にとって屏風的美を手に触れて感じるできるようになっている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上記にも示した通り、美術の教科書を 1 年、2・3 年上、2・3 年下と発達段階に即して 3 冊で構成している。 ・表紙と裏表紙にわたってつながっての一つの作品を、鑑賞する作品として扱い、1, 2, 3 学年に身に付ける資質・能力の系統性を示している。また、表紙と巻頭が一体化した指導ができるよう設定されている。 ・UDフォントが使用されている。

教科：保健体育

種目：保健体育

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい保健体育
大日本	4	中学校保健体育
大修館	50	最新 中学校保健体育
学研	224	新・中学保健体育

着眼点 種目【保健体育】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
<p>2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【保健体育】

発行者【東書】

調査項目	特 色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1 単位時間の学習過程を「見つける」「学習課題」「課題の解決」「? (知識・技能の習得)」「活用する」「広げる」の 6 つのまとまりで構成している。・「見つける」の活動と課題が明確に示されていることで、1 時間の見通しをもちやすい工夫がされている。・知識・技能の習得、思考を促すための視点が明確にされた項目が示されている。・話し合う活動が設定されている。・「広げる」では、自己の生活につなげて考えるように工夫されている。・資料の量が多く、生徒が考えるための材料が多く掲載されている。・他学年や他単元、他教科との関わりが示されている。・本文が端的にまとめられていることから、知識を短時間で習得させ、対話的活動等に時間を使うことのできるようになっている。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・資料の中に、吹き出しに補助説明やワンポイントアドバイスが書かれていたり、「読み物」が掲載されていたりして、発展的に学べる工夫がある。・「? (知識・技能の習得)」は、学習課題に関わる問いかけとなっており、個人で学びを進めたり、仲間と話し合いながら進めたりできるようになっている。・自分の生活と比べながら考える資料がある。・章ごとに、保健体育に関連した職業が紹介されており、キャリア教育ともつながっている。紹介ビデオの二次元コードもある。・毎時間、デジタルコンテンツに多岐にわたる内容(導入、知識・技能、発展、他教科とのつながり)があり、個別最適な学びや協働的な学びにつながる。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・本文 1 2 8 ページ 章末資料 5 1 ページ 口絵 1 1 ページ 合計 1 9 0 ページ・行間 3 mm 文字の大きさ 4 mm・見開き本文 2 7 文字× 2 3 行(呼吸器官・循環器感の発育・発達)・小見出しのフォントが本文より大きい。・文中のキーワードが太文字になっている。・資料と本文が破線で区切ってある。・文末に関連する資料番号が記してある。

種目【保健体育】

発行者【大日本】

調査項目	特 色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1 単位時間の学習過程を「学習のねらい」「つかもう」「やってみよう・話し合ってみよう・調べてみよう」「活用して深めよう」「まとめよう」「毎日の生活に活かそう」のまとまりで構成している。・「つかもう」では、自分の経験や知識を通して考えられる問いかけになっていて、主体的に学習に取り組める導入になっている。・「話し合ってみよう」では、対話的な活動を通して考えを深められるようになっている。・「活用して深めよう」では、学んだ知識・技能について、活用につながることのできる学習のまとめが設定されている。・他学年や他単元、他教科との関わりが示されている。・「トピックス」や「ミニ知識」があり、興味のある内容であれば、主体的な学びや探究学習につながる。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・資料が固めて掲載されていることから、資料を選択したりつなげたりして考えやすく、個別最適な学びにつながる。・文書、資料の量が共に多いことから、文書から学ぶ生徒と視覚的な理解から学ぶ生徒のどちらも学びやすい構成になっている。・自分の生活と照らし合わせて考えられる資料の工夫がある。・章末に二次元コードがあり、まとめの問題をダウンロードすることができるようになっている。・「中学校保健体育 WEB プラス」は様々な読み物やリンク集があり個別最適な学びができる。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・本文 1 2 0 ページ 章末資料 4 8 ページ 口絵 2 0 ページ 合計 1 8 8 ページ・行間 3 mm 文字の大きさ 3.5mm・見開き本文 3 1 文字× 1 8 行 (呼吸器官・循環器感の発育・発達)・小見出しのフォントが本文と同じくらい。・文中のキーワードが太文字になっている。・資料が右側のページに固めてあることで、学習が困難な生徒でも資料が探しやすい構成になっている。・小見出しの右側にそこで使用する資料番号が記してある。

種目【保健体育】

発行者【大修館】

調査項目	特 色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1 単位時間の学習過程を「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」の 3 つのまとまりで構成している。・「課題をつかむ」の活動が自分の経験を基に考えやすい内容で、学びの意欲につながる導入となっている。・「学習のまとめ」では、多様な表現活動により、話し合いや考えを深める活動が設定されている。・どの文章と資料が関わっているのかがわかりやすく知識獲得の支援になる。・3 観点から、その章の学習をまとめることができる問題が位置付けられている。・授業の流れに合った資料が随時掲載されており、「学びに向かう力」につながる。・他学年や他単元、他教科との関わりが示されている。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・まとめのワークシートがデジタル化されているため、共有がすぐにでき、協働的な学びにつながる。・資料に吹き出しなどがあり、読み取るためのポイントが示されている。・特集資料に今日的な課題となるものが多く掲載されている。・生活に返す振り返りがある。・二次元コードから、学習のまとめ(知識)をクイズ形式でできるようになっている。・二次元コードの掲載数が多い。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・本文 1 3 5 ページ 特集資料まとめ 5 3 パージ 口絵 1 2 ページ 合計 2 0 0 ページ・行間 3 mm 文字の大きさ 3.5mm・見開き本文 3 0 文字×1 8 行(呼吸器官・循環器感の発育・発達)・小見出しのフォントが本文より大きい。・文中のキーワードが太文字になっている。・資料の周りに枠があることで見やすく誰でも学びやすい構成になっている。・文末に関連する資料番号が記してある。

種目【保健体育】

発行者【学研】

調査項目	特 色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、1 単位時間の学習過程を「ウォームアップ (課題の発見)」「学習の課題」「本文と資料」「エクササイズ (課題の解決)」「学びを生かす (学びの活用)」「とりくめター (取組評価)」の 6 つのまとまりで構成している。・「ウォームアップ」では、端的に行える内容が示されており、本時、主体的に学ぼうとする意欲につながる。・話し合う活動が位置付けられている。・「探究しようよ！」のページがあり、主体的・対話的で深い学びとなるような活動が仕組みやすい。・用語の解説、情報サプリーがあり、内容理解の工夫がされている。・他学年や他単元、他教科との関わりが示されている。・意見を出し合う活動が位置付いている。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・「エクササイズ」「学びを生かす」の活動が位置付いており、協働的な学びを仕組みやすい。・学んだことを生かす出口が工夫されている。・振り返りの活動では、どんなことを視点にするとよいか書かれている。・「学びを生かす」では、学んだ知識を実生活に活用するための活動が位置付けられている。そこには、見方・考え方が示されていることで、学習しやすい工夫がある。・二次元コードでは外部のホームページへのリンクが多くあることで、発展的な学びができるようになっている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・本文 147 ページ 探究まとめ 48 ページ 巻末 3 ページ 198 ページ・行間 4 mm 文字の大きさ 3.5mm・見開き本文 25 文字×27 行 (呼吸器官・循環器感の発育・発達)・小見出しのフォントが本文と同じくらいの大きさとなっている。・文中のキーワードが太文字になっている。・資料と本文との区切りがない。・文末に関連する資料番号が記してある。

教科：技術・家庭

種目：技術・家庭

（技術分野）

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
教図	6	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 新 技術・家庭 技術分野 明日を創造するスキルアシスト
開隆堂	9	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて

着眼点 種目【技術・家庭（技術分野）】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 （平成 29 年告示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
<p>2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 （令和 6 年 3 月策定）</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【技術・家庭（技術分野）】

発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・ 3 章で構成され、知識・技能を初めに学び、問題解決、社会の発展と順に学べる配列となっている。・ 技術分野のガイダンスとして、身の回りの様々な製品が紹介され、工夫創造の力が技術を支えていることや技術の持つ意味、技術の見方・考え方、技術による問題解決のプロセス等が示され、これから技術分野を学んでいく生徒が興味・関心をもち、今後の学習に見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・ 見開きやガイダンスページ、各章末などの「技術の匠」コーナー、「資料」コーナーなどで、現在の技術に関わる状況、問題点、解決に向かう工夫などを、具体的な技術者の話をもとに紹介し、一人一人が様々な視点で取り組めるようになっている。・ 各内容の初めの「レッツスタート」や問題解決例での 3 コマ漫画などで、議論する視点や方法が扱われているため、協働的な学びに取り組む具体が分かるように工夫してある。・ 2 次元コードが、ほとんどのページにあり、計 134 掲載されている。コードを読み取ると、各題材の内容のページにリンクするようになっている。動画などは詳しく解説してある。・ 各内容のガイダンスのページには各内容に関わる技術の見方・考え方が示されている。また、問題解決例のページの中にも、題材ごとの見方・考え方が示され、問題解決に取り組めるよう配慮されている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・ 大きさ・重量：横 210 mm×縦 257 mm×厚さ 10 mm・565g・ 書体は全てユニバーサルフォントで、小学校で未履修の漢字には、丸ゴシックのふり仮名を採用している。・ カラーユニバーサルデザインの観点から、色覚特性へ対応。・ 写真は鮮やかでコントラストの明るいものが多い。・ 目次すべての編の章構成が、学習指導要領に即している。・ 編末資料には、編ごとに、今日的な社会問題に取り組む技術を写真や具体的な事例で取り上げ、生徒の興味・関心を高める工夫がある。・ 巻末資料では、高校履修科目「情報」につながるプログラミングの内容を紹介している。・ 見開き 2 ページの中に、問題の発見から評価、改善・修正までの製作の流れが一目でわかるようにまとめられている。

種目【技術・家庭（技術分野）】

発行者【教図】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・ 3 章で構成され、知識を中心に学び初め、技能と問題解決、社会の発展の順になっている。 ・ 技術科で学習する 4 つの領域につながる製品の紹介や技術と環境整備のつながり、問題解決のプロセスについて示し、生徒やものをつくる人、使う人など様々な立場の人にとっての問題解決の方法が示されている。さまざまな立場や見方で学習に取り組めるよう工夫されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・ 見開き、ガイダンスページ、「先輩に聞いてみよう」コーナー、「技ビト」コーナー、「スゴ技」コーナーなどで、中学生や高校生の実践、具体的な技術者の実践をもとに、課題を解決していく考え方や方法を紹介し、一人一人が様々な視点で取り組めるようになっている。 ・ 各内容の課題の想起となる「見つける」や、問題解決例での対話例が扱われ、協働的な学びに取り組む具体が分かるように工夫してあるとともに、キャラクターの吹き出しでの問題提起が扱われ、問題の持ち方が例示されている。 ・ 2 次元コードが、多くのページにあり、計 62 掲載されている。コードを読み取ると各題材の内容のページにリンクするようになっている。動画などは詳しく解説してある。
3 印刷・製本等	・ 大きさ・重量：横 203 mm×縦 264 mm×厚さ 10 mm・569g ・ 書体はユニバーサルフォントで、学習漢字以外にはふり仮名がふつてある。 ・ カラーバリアフリーの観点から、色のみでの表現を避け、文字や模様、記号で識別できるように配慮してある。 ・ 重要語句は、視認性を向上させるために青太文字を採用している。 ・ 製本物、製作過程などの写真は細部まで鮮明に印刷されている。 ・ すべての編の章構成が、学習指導要領に即している。 ・ 巻末資料では、すべての編で、設計・計画ができるワークシートが付属している。 ・ 内容の注釈として、授業の導入から終わりまで、「見つける」「学ぶ」「振り返る」の流れに沿って学習できるように、1 コマ漫画や図、資料が用いられており、生徒の学習意欲を高める工夫がある。 ・ 見開きの 2 ページで設計図と材料取りについて、説明している。

種目【技術・家庭（技術分野）】

発行者【開隆堂】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・3章で構成され、知識を中心に初めに学び、次に技能と問題解決、これからの技術を順に学べる配列となっている。・身近な製品を例に挙げて、技術の役割、環境や経済性、科学や最適化、技術の見方・考え方や学習の流れ、さらには問題解決の流れが示され、これから技術分野を学んでいく生徒が、どのように学習を進めていくのかを理解し、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。
<p>2 第4次岐阜県教育振興 基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・見開き、ガイダンスページ、「参考」コーナー、「interview」コーナー、「やってみよう」コーナー、「開発の現場から」コーナーなどで、生徒が課題を見つけることを促す内容や、具体的な技術者の話をもとに、課題を解決していく考え方や方法を紹介し、一人一人が様々な視点で取り組めるようになっていく。キャラクターの吹き出しでの課題提起が扱われ、問題の持ち方が例示されている。・2次元コードが、ほとんどのページにあり、計121掲載されている。コードを読み取ると各単位時間の内容のページにリンクするようになっており、授業で扱う教科書の内容のページにすぐにリンクするようになっていく。リンク先には、単位時間の学習内容を解説する動画資料があり、生徒が予習や復習に活用したり、免外で教科を教える教師が何を教えるのか確認したりすることもできる。・ガイダンスのページで技術の見方・考え方が示されている。また、問題解決の実習例の中でも、技術の見方・考え方が示されている。さらに、どの内容でも、1時間目にあたるページに、実際に授業の中で技術の見方・考え方をどのように働かせていくかという記載がある。そして、どの内容でもその内容の技術の見方・考え方に関わり既存の技術を読み解くページがあり、学習を進める上で、その内容に関わる見方・考え方を十分に働かせることができるようによく配慮されている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・大きさ・重量：横 210 mm×縦 257 mm×厚さ 10 mm・556g・ユニバーサルフォントを全面的に使用し、本文では読み疲れにくい明朝系、図や参考では、視認性のよいゴシック系を使い分けている。・カラーユニバーサルデザインの観点から、色覚特性へ対応。・特別支援教育の観点から、単語が途中で改行されないように配慮してある。・写真は鮮やかでコントラストの明るいものが多い。・全ての編が、学習指導要領で記された育成をめざす資質・能力に即した内容で構成されている。・各ページの注として、安全への配慮や環境などとの関連、他ページや他教科とのリンクなど学びを見通しやすいアイコンマークを使用している。・編末では、新しい技術や社会的な問題に触れることで、理解を深められるものになっている。・問題の発見から評価・改善まで見開き2ページで製作の手順がまとめられ、一目でわかるようになっている。

教科：技術・家庭

種目：技術・家庭

（家庭分野）

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
教図	6	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
開隆堂	9	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ

着眼点 種目【技術・家庭（家庭分野）】

調査項目	着眼点
<p>1 学習指導要領 （平成 29 年告示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか 	<p>（1）資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成</p> <p>（2）各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性</p> <p>（3）主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善</p>
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 （令和 6 年 3 月策定）</p>	<p>（1）「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実</p> <p>（2）生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価</p> <p>（3）ICT を活用した学習活動</p>
<p>3 印刷・製本等</p>	<p>（1）教科書の厚み、重量</p> <p>（2）文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p> <p>（3）上記以外の使用上の便宜</p>

種目【技術・家庭（家庭分野）】

発行者【東書】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・家庭分野の学びを「自立と共生を目指して」ととらえ、1 編から 6 編までの題材と選択 1 題材で構成し、系統的な学習を行うことができるように配慮されている。・教科書の構成や家庭分野の学習の進め方を示し、各題材の内容は生活の中の課題を見つけ、実践的な活動を通して課題解決を目指す一連の学習過程がわかりやすく展開されている。
<p>2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・単位時間ごとに「レッツスタート」を位置付け、考えのヒントとなる提示資料や自分の生活、既習内容と関わらせた発問を示すことで、生徒の興味・関心を引き出し、記載されている学習課題につながるように工夫されている。・「生活の課題と実践」については、全 6 種類の実践例を P 6・7 の流れに沿って、レポート、新聞、ポスターの形式で示され、家庭生活での課題の実践をまとめやすいように工夫されている。・QR コードを読み込むと、多くの動画、導入時に活用できるシート、体験的シミュレーション等につながり、この状況に合わせて活用できるようになっている。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・色使い・紙面構成となっている。・生徒の掌に乗せた食材や幼児にかかわる用品の実物写真等がされている。・伝統文化、安全、衛生、防災、消費生活・環境に関わるマークが多数使用されており、考える視点や注意点として示されている。・P 4 1～4 3 は、生徒が考えを深める際によく活用するページであるため、厚紙を活用している。・巻末資料の「学んだことを社会に生かす」では、技術・家庭科で学習したことをさらに深め、社会でいきいきと働く人たちを紹介している。

種目【技術・家庭（家庭分野）】

発行者【教図】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・家庭分野の学びを「暮らしを創造する」ととらえ、A、B、C の各領域と選択 1 題材で構成し、A、B、C を関連させながら学ぶように示唆している。 ・家庭分野の学習の進め方を示し、実践的な活動を通して課題解決を目指す学習過程の視点が紹介されている。
2 第 4 次 岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・単位時間ごとに「見つめてみよう」を位置付け、提示資料や自分の生活、既習内容と関わらせた発問を示すことで、生徒の興味・関心から学習課題を設定している。 ・「生活の課題と実践」については、教科書に示されている編・章の全 8 種類の実践例を P 1 0 ・ 1 1 の流れに沿ってまとめられており、家庭生活において、生徒が見出した課題に向かって、主体的な実践につながられるように工夫されている。 ・QR コードを読み込むと多くの動画、リンク資料、ワーク問題等とつながり、この状況に合わせて効果的に学習ができるようになっている。
3 印刷・製本等	・ユニバーサルデザインに配慮したフォント、色使い、紙面構成となっている。 ・生まれたばかりの赤ちゃんの手形、食材や調味料の実物大写真が掲載されている。 ・伝統文化、安全、衛生、防災、消費生活・環境に関わるマークが適宜使用されており、考える視点として示されている。 ・巻末資料の「献立シール」は、1 日分の献立作成の際に使用できる。

種目【技術・家庭（家庭分野）】

発行者【開隆堂】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・家庭分野の学びを「自立し ともに支えあう生活へ」ととらえ、A、B、Cの各領域と選択、実習例、発展の内容を示して、地域や学校によって順番や関連を工夫して学ぶことができるよう配慮されている。・教科書の構成や家庭分野の学習の進め方を俯瞰して示し、各題材の内容は生活の中の課題を見つけ、実践的な活動を通して課題解決を目指すよう空間的・時間的な系統性がわかりやすく展開されている。
2 第4次 岐阜県教育振興基本計画 (令和6年3月策定)	<ul style="list-style-type: none">・単位時間ごとに考えのヒントとなる提示資料や自分の生活、既習内容と関わらせた発問を示すことで、生徒の興味・関心から学習課題を設定し、「考えてみよう」「話し合ってみよう」等で他者との協働的な学びにつながるように工夫されている。・「生活の課題と実践」については、調査・実験・実習を中心とした取り組み方が記載され、それに合わせて全10種類の実践例が示されている。また、実践やまとめの方法を写真等で示すことで、家庭生活において生徒が見出した課題の流れに沿って実践しやすいように工夫されている。・QRコードを読み込むと、多くの動画、参考資料とつながり、個の状況に合わせて繰り返し活用しながら、効果的に学習を進めることができるようになっている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・色使い・紙面構成となっている。・幼児の手形・足形、食材や調味料等の実物大写真が掲載されている。・伝統文化、安全、衛生、防災、消費生活・環境に関わるマークが適宜使用されており、考える視点や注意点として示されている。・巻末資料の「世界の生活文化を見てみよう」や「いろいろなマーク」、「国際的視点から見るプラスチック汚染」は、グローバルな視点で生活を考える構成となっている。

教科：外国語

種目：英 語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	NEW HORIZON English Course
開隆堂	9	Sunshine English Course
三省堂	1 5	NEW CROWN English Series
教出	1 7	ONE WORLD English Course
光村	3 8	Here We Go! ENGLISH COURSE
啓林館	6 1	BLUE SKY English Course

着眼点 種目【英語】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1) 資質・能力の 3 つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成 (2) 各教科及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) I C T の活用
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、時間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【英語】

発行者【東書】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">概要把握に関する設問や、聞いたり読んだりしたことについて話したり、書いたりする活動が多く設定されている。Read and Think 等のまとまりのある英文を読み取る際には、概要把握、要点理解等の言語活動が必ず設定されている。ラウンドリーディングによって、文章の内容を概要から詳細の順に捉える力が身に付くようになっている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">二次元コード 1 年：80 2 年：72 3 年：69 合計：221授業では、本文内容を理解するための動画を視聴したり、イラストを活用して表現課題に取り組んだりすることができる。家庭では、単語や基本文の問題を行ったり、音声聞いて音読したりなどができる。教科書本文や単語の訳のみではなく、クイズ形式の問題や、文法の解説動画もあり、家庭学習でも、活用できる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">1 年：170 ページ 2 年：158 ページ 3 年：158 ページ目次には、題材や活動目標、基本文が掲載されている。巻末資料には、読み物資料、単語リスト、形容詞・副詞比較、不規則動詞変化表、該当学年の基本文、既習の基本文、数字の読み方、各 Unit で使用可能な資料、Small Talk で役立つ表現が掲載されている。3 年間の基本文がジャンルごとに整理されているところが特徴である。

種目【英語】

発行者【開隆堂】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">本文の内容を振り返り、リテリングする活動「Review & Retell」が設定されている。また、習熟度に応じて難易度を調整できるよう、指導書にワークシートが用意されている。必要最小限の対話なので、新出表現にフォーカスしやすくなっている。また、ターゲット事項が赤太字で示されており、一目でわかるようになっている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">二次元コード 1 年：78 2 年：70 3 年：67 合計：215教科書に掲載されている単語と意味が一覧で見ることができるようになっている。そのため、授業において、本文内容の理解に限らず、表現課題に取り組む際も、活用が可能である。教科書の本文を音声で聞くことができるようになっているため、家庭学習において、音読練習等に活用ができる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">1 年：182 ページ 2 年：166 ページ 3 年：166 ページ目次には、題材や基本文が掲載されている。巻末資料には、各 Program の活動において参考にできる表現集や不規則動詞活用表、英語のつづり字と発音、単語リスト、CAN-DO リスト、Small Talk で役立つ表現が掲載されている。資料が必要最低限に精選してあるところが特徴である。

種目【英語】

発行者【三省堂】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・ Goal Activity では、英文の概要や要点を読み取る設問と、読んだ英文を参考に自分のことについて表現する設問が設定されている。・ 各 Lesson の各パートでは、英文の概要・要点を捉え、自分の考えを表現できるようになっている。・ Take Action! Read では、多くの情報から必要な情報を探しながら読む活動が設定されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・ 二次元コード 1 年：89 2 年：77 3 年：74 合計：240・ 教科書本文や単語の音声のみではなく、単元で学ぶ題材についての資料動画があり、興味関心が湧く内容となっている。・ 単語クイズや、基本本文の音読を行い、文字と音声を一致させることができるか確認することができる。家庭学習で、生徒の学習進度に応じて、使用することが可能となっている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・ 1 年：188 ページ 2 年：172 ページ 3 年：172 ページ・ 目次には、題材や活動内容、基本本文が掲載されている。・ 巻末資料には英語の歌、読み物資料、符号や数字の説明、各学年の基本本文、リスニングスクリプト、形容詞・副詞比較、不規則動詞活用表、単語集、Small Talk で役立つ表現、ロールプレイシート、CAN-DO リストが掲載されている。授業で活用できる資料が豊富などところが特徴である。

種目【英語】

発行者【教出】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・ 学年ごとに取り扱う言語材料に軽重がつけられており、段階的に身に付けられるように配慮されている。・ 「Tips for Reading/Listening」において、概要や要点等を捉えるコツが示されている。・ Read & Try! では、Part3 の長めの本文を読んで行う概要・要点整理や本文から派生した活動が設定されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・ 二次元コード 1 年：71 2 年：75 3 年：62 合計：208・ 教科書本文の音声を聞くことができるため、授業の際に文字と音声を一致させる練習を行うことが可能である。・ 単元最初のページに、単語や基本本文の基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る問題が掲載されているため、家庭で取り組むことができるようになっている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・ 1 年：182 ページ 2 年：182 ページ 3 年：182 ページ・ 目次には、題材や基本本文が掲載されている。・ 巻末資料には、語形変化のまとめ、形容詞・副詞比較、不規則動詞変化表、3 年間の基本本文、Think & Try のやり取りの作文例、単語集、つづりと発音の説明、CAN-DO リストが掲載されている。Think での表現の例示は、主体的に学ぶための手立てになっているところが特徴である。

種目【英語】

発行者【光村】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・巻末の CAN-DO List には、各単元で重点的に指導する領域が設定されており、各領域の力がバランスよく育成できるようになっている。・付録「英語の学び方ガイド」には、概要を捉える聞き方等が詳しく記載されている。・巻末の Story Retelling では、ストーリーを自分の言葉で説明・描写する力が付けられるようになっている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・二次元コード 1 年：76 2 年：74 3 年：64 合計 214・授業においては、本文内容に関する動画を視聴することや、ピクチャーカードを本文の内容に即して並び替える問題に取り組むことが可能である。・基本文の解説動画があるため、家庭で視聴し、予習・復習を行うことが可能になっている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・1 年：194 ページ 2 年：194 ページ 3 年：194 ページ・目次には、題材や単元の目標、基本文が掲載されている。・巻末資料には、読み物資料、各 Unit の帯活動で活用できる資料や単語集、英語学習の進め方、英語の仕組み、つづりと音声、不規則動詞活用表、符号の使い方、単語リスト、3 年間の基本文集が掲載されている。英語の基本的な仕組みや学習の進め方の助言の例示が特徴である。

種目【英語】

発行者【啓林館】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	<ul style="list-style-type: none">・概要把握に関する設問が多く設定されており、特に聞くことの問題が多く設定されている。・Let's Read では、話の概要や要点を整理して、読んだ内容について意見や感想を伝え合ったり、要約をしたりできるようになっている。・Let's Listen や Listen & Think では、必要な情報を聞き取ったり、概要や要点を捉えたりする問題が設定されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興 基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・二次元コード 1 年：70 2 年：69 3 年：49 合計：188・本文内容や単語の発音を確認することができるため、授業において音読練習に活用することができる。・基本文の解説動画があり、家庭学習において、予習・復習を行うことが可能であるため、得意を伸ばしたり、苦手を克服したりするために活用することができる。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・1 年：166 ページ 2 年：170 ページ 3 年：154 ページ・目次には、題材や基本文が掲載されている。・巻末資料には、各 Unit のリスニングスクリプト、3 年間の基本文集、形容詞・副詞比較変化表、不規則動詞活用表、符号の使い方、数の読み方、単語リストが掲載されている。全学年における基本文が丁寧に示してあるところやジャンルごとに単語を整理して提示してあるところが特徴である。

教科：特別の教科 道徳

種目：道徳

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新編 新しい道徳
教出	17	中学校道徳 とびだそう未来へ
光村	38	道徳 きみがいちばんひかるとき
日文	116	中学道徳 あすを生きる
学研	224	新版 中学生の道徳 明日への扉
あか図	232	中学生の道徳
日科	233	道徳 中学校1 生き方から学ぶ 道徳 中学校2 生き方を見つめる 道徳 中学校3 生き方を創造する

着眼点 種目【道徳】

調査項目	着眼点
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	(1) 資質・能力の三つの柱(「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養)をバランスよく育成 (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
2 第4次岐阜県教育 振興基本計画 (令和6年3月策定)	(1) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 (2) 生徒の学習改善や教職員の指導改善につながる学習評価 (3) ICT を活用した学習活動
3 印刷・製本等	(1) 教科書の厚み、重量 (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等 (3) 上記以外の使用上の便宜

種目【道徳】

発行者【東書】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・複数の教材とコラムでユニットを編成し、「いじめのない世界へ」と表記している。また、いじめ問題を直接的に扱う資料を通して、いじめについて多面的、多角的に考えることができるようになっている。・巻頭に「道徳の授業はこんな時間に」のページを設け、道徳の学習の進め方を 3 つのステップで記載し、3 年間を通して一貫した指導の方針を示している。・全ての学年で問題解決的な学習対応教材を 2 時間以上配置している。また、その内の一つは、重点項目である「命」についての内容を取り扱うことを全学年で統一してある。
<p>2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・「考えよう」には、自我関与したり、問題解決的に考えたりする発問、「見つめよう」には、自分を見つめて考える発問、「ぐっと深める」には、さらに考えを深める発問を位置付けている。・各学年の巻末に「自分の学びをふり返ろう」を位置付けてあり、学期の終わりや長い休みの前に、その期間で心に残ったことをまとめたり、今後の道徳科の授業にどのように取り組むかを記述したりするページがあることで、学習改善や指導改善につなげることができるようにしてある。・二次元コードには、朗読音声、その時間に活用できるワークシート、他教科と関連した補足資料などがあり、学習活動に生かせるようにしてある。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・巻末には 4 つの観点別の教材一覧表がある。・巻末付録には「SDG s」に関連する教材と授業で活用できる「心情円」があり、学習に生かすことができるようにしてある。

種目【道徳】

発行者【教出】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">•何ができるようになるか•何を学ぶか•どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">•複数の教材とコラムでユニットを編成し、「いじめをなくそう」と表記している。また、そのユニットの時期が4, 5月で適切な時期に位置している。•巻頭に「さあ、道徳を始めよう！」のページを設け、道徳の学習の進め方を5つのステップで記載している。また、発達段階に応じた、学習を進める中でのポイントを示している。•全ての学年で問題解決的な学習対応教材を3時間以上配置している。また、その内の一つはいじめに関するものとし、学級全体で問題について考えることでいじめをなくそうとする位置付けになっている。
<p>2 第4次岐阜県教育 振興基本計画 (令和6年3月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">•教材の最初に、主題に関わる発問を位置付けている。また、「学びの道しるべ」には、問題意識をもつための発問、自分を見つめて考える発問、自分を振り返る発問を位置付けてある。•各学年の巻末に「道徳科の学びを振り返ろう」が位置付けてあり、学期の終わりや学年末に、心に残った教材や考えさせられた教材を選び、その後の生活とつなげて振り返ったり、自分が成長したと思うことを振り返って記述したりでき、学習改善や指導改善に生かすことができる。•二次元コードには、教材解説や補足資料などがある。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">•巻末には4つの観点別の教材一覧表がある。•目次には教材の冒頭についている4つの視点のマークの説明を記載している。

種目【道徳】

発行者【光村】

調査項目	特色
<p>1 学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <ul style="list-style-type: none">・何ができるようになるか・何を学ぶか・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・複数の教材とコラムでユニットを編成し、「いじめを許さない心について考える」と表記している。また、そのユニットの 3 教材目には「まなびをプラス」を配置し、前の時間での学びをつなげ、いじめについて様々な角度から考えられるようにしている。・巻頭に「道徳の学習を始めよう」のページを設け、道徳の学習のポイントを 3 つずつ示すとともに、4 つの学習活動を記載している。・全ての学年で問題解決的な学習対応教材を 4 時間以上配置している。また、その内の一つはいじめに関するものとし、学級全体で問題について考えることでいじめをなくそうとする位置付けになっている。
<p>2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)</p>	<ul style="list-style-type: none">・「考えよう」には、道徳的な問題について考えを深めるための発問、「見方を変えて」には別の立場や視点からの発問、「つなげよう」には、他の学習や生活とつなぐ発問を位置付けている。・各学年の巻末に「まなびの記録」があり、毎時間の授業で考えたことを記述したり、一年間の学習で心に残っていることや自分がいちばん成長したと思うところを内容項目と関連させながら振り返って記述したりするページがあり、学習改善や指導改善に生かすことができる。・二次元コードには、朗読音声、補足資料や資料に関わる動画などがある。
<p>3 印刷・製本等</p>	<ul style="list-style-type: none">・巻末には 4 つの観点別の教材一覧表がある。・巻末付録には各学年の学びを補充する資料と、道徳科の授業で活用できる思考ツールがあり、授業作りに生かすことができる。

種目【道徳】

発行者【日文】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・複数の教材とコラムでユニットを編成し、「いじめと向き合う」として各学年 4. 9 月に位置づけている。1 年生は、認知件数の半数を占めることから、3 学期にも位置づけている。 ・巻頭に「道徳科での学びを始めよう！」のページを各学年で位置付け系統的に伸ばしたい力を明確に示している。また、ミニ教材をオリエンテーションで使うことで、学習の見通しをもつことができる。 ・問題がどこにあったか考える、問題解決学習が各学年で位置付けている。 ・「何を」問題と考えるか、生徒の個別の問題意識から考えることができる。個別最適な学びへつながる。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	・「考えよう」では、個で考えたことをもとに、仲間と考え議論し、深めるためのテーマ発問を位置付けている。「自分にプラスワン」では、学習を終えてからの「個」の道徳的価値観を見つめ考える発問を位置付けている。 ・1 教材 1 ページで、生徒が毎時間記入できる。学期の終わりにも書くページがあり、自分の心に残ったことや考え方の変化などを認知しやすく、生徒の学習改善につながる評価をおこなうことができる。 ・2 次元コード内のシンキングツールや心情メーターを使うことで、自信のもてない生徒も意思を表現しやすくなっている。
3 印刷・製本等	・巻末に 4 つの視点別の教材一覧表があり、他教科とのつながりも明記している。 ・目次では、「多様性の尊重と SDG s」について 5 つのテーマを示している。

種目【道徳】

発行者【学研】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	・各学年でいじめ問題に関するユニットを編成せず、関連教材に「いじめ防止」のマークを表記している。また、SDGs やコロナ、有名人など今日的な話題が多かったり、資料も新しいものが多かったりすることで、生徒が共感的に向かうことができる。 ・巻頭に「道徳科で学ぶこと考えること」のページを位置付け、学習活動の流れやICTの活用方法などを説明し、学習の見通しをもたせている。 ・「深めよう」のページが、問題解決的な学習の流れになっており、人間理解、他社理解、価値理解へと生徒の意識の流れにそって編成されている。また、「Close Up」の存在によって、生徒の道徳的価値観を培う土台となる知識・技能を蓄えることができる。
2 第4次岐阜県教育 振興基本計画 (令和6年3月策定)	・「考えよう」では、授業展開での中心発問と自己を見つめるための発問が位置付けられている。 ・巻末に「学びのメモ」や「学びの記録」があり、道徳の授業で気付いたことやこれからの自分に生かしたいことを記述することができるようになっている。 ・思考ツールや資料に関わる写真や年表を見ることができ、資料の世界に入り込みやすくなっている。
3 印刷・製本等	・巻末には、4つの視点別の教材一覧表があり、視点別に教材が色分けされている。 ・目次では、教材の冒頭に位置付けられている4つの視点のマークについて説明を記載し、学習の見通しがもてるようになっている。

種目【道徳】

発行者【あか図】

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	<ul style="list-style-type: none">・複数の教材とコラムでユニットを編成し、各学年 4, 5 月に『『いじめ』を考える』として位置付けている。内容面は、生徒の実生活に直接的に関わった資料から、生活とかけ離れた資料と様々な視点から考えることができる。・巻頭に、「道徳の時間は、『自分を見つめ、考え、生きる』時間」のページを位置付け、学年ごとに道徳の時間の意義や学習の進め方を提示し、学習の見通しをもてるようにしている。・「マイプラス」では、多様な学習活動が提案されている。特に問題解決的な学習が多く位置付けられており、人間理解、他社理解、価値理解へと生徒の意識の流れにそって編成されている。
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	<ul style="list-style-type: none">・教材の最後に、3 つの発問がある。「自分を見つめて考える」は、価値理解に向かうために色々な見方で考えるための発問、「考え深める」には、道徳的価値を深化させるための発問、「自分との対話」では、自分を問いただし、どうありたいかを考えさせる発問となっている。・巻末に「学習の記録」があり、道徳の授業で気付いたことやこれからの自分に生かしたいことを記述することができるようになっている。・2 次元コードでは、いくつかの資料に関わる動画や資料が紐付いている。導入だけでなく、終末にも観る動画も紐付けられている。
3 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none">・巻末付録には、SDGs や郷土に関する参考資料が位置づいている。・巻末には、4 つの視点別の教材一覧表があり、他教科や現代的な課題等とのつながりを示している。

種目【道徳】

発行者【日科】

・見本本が送付されていないため、調査することができません。

調査項目	特色
1 学習指導要領 (平成 29 年告示) ・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか	
2 第 4 次岐阜県教育 振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定)	
3 印刷・製本等	